

見積・納品・請求書5

取り扱い説明書

シリアルナンバーは大切に保管してください。

IRTB0470

※ソフトインストール時や最新版アップデートの際に必要となります。

製品ご利用の前に必ずお読みください。
この取り扱い説明書は大切に保管してください。
※本書及びシリアルナンバーを再発行することはできません。



目次

動作環境・その他	2
インストール方法とアンインストール方法	3~5
起動方法	6
画面各部の説明	
メイン画面	7~16
各帳票印刷画面	17~20
自社情報の設定画面	21~22
動作環境の設定画面	23~25
拡張オプション画面	26~29
宛名印刷位置の設定画面	30
品名/単位リスト編集画面	31~32
入力/アクセス履歴の削除画面	33
データファイルの読み込み・データファイルの保存画面	33~36
得意先リスト画面	37~39
帳票を作成する前の準備（自社情報を設定する）	
自社情報を入力する	40~42
社名ロゴ/担当者印を登録する	43~47
会社印を登録する	48~50
帳票を作成する前の準備（動作環境を設定する）	
基本設定を設定する	51~54
印刷設定を設定する	55~56
帳票を作成する前の準備（拡張オプションを設定する）	
拡張オプションを設定する	57~58
項目名称を設定する	59~60
帳票カスタマイズ1を設定する	61~63
帳票カスタマイズ2を設定する	64~65
帳票を作成する前の準備（宛名印刷位置を設定する）	
宛名印刷位置を設定する	66
帳票を作成する前の準備（品名/単位リストを編集する）	
品名を追加する	67~68
単位を追加する	69~70
帳票を作成・印刷する	
お客様情報を入力する	71
商品、サービス等の内容を入力する	72
作成した帳票ファイルを保存する	73
作成した帳票ファイルを印刷する	74
合計請求書を印刷する	75~76
拡張印刷から各種帳票を印刷する	77
拡張印刷から領収証を印刷する	78~79
その他の機能・操作説明	
作成した帳票を画像として保存する	80
得意先リストを登録する	81
得意先リストを呼び出す	82
雛形の登録・呼び出し	83
あらかじめ決めた額を値引きする	84
値引き率を設定して値引きする	85
値引き後の金額を設定して値引きする	86
調整額を設定する	87
源泉税を計算する	88
CSVファイルから得意先リストを読み込む	89~90
得意先リストをCSVファイルに保存する	91
新しい保存場所を作成する	92
データファイルをコメントで検索する	93
データファイルを客先コードで検索する	94
作成（保存）した帳票のファイルを開く	95
帳票のデータをバックアップする	96~97
一覧リストを修復する	98
設定データをバックアップする	99
設定データを復元する	100
印鑑調節ツール画面・操作説明	
メイン画面の説明	101~102
画像ファイルを開く	103
TWIN32対応機器から画像を読み込む	104
画像の切り取り範囲を調節する	105
切り取った画像を保存する	106
Q&A	107~110
ユーザーサポート	裏表紙

動作環境

- 対応OS : Windows XP / Vista / 7 (※Mac OSには対応していません。)
- CPU : PentiumIII以上 (Windows Vista、7の場合は1GB以上)
- メモリ : 512MB以上必須 (Windows Vista、7の場合は1GB以上必須)
- ディスプレイ : 1024×768以上の解像度で色深度32bit True Color以上の表示をサポートしている環境
- CD-ROM : 倍速以上
- ハードディスク : 50MB以上の空き容量(インストール時)データ保存の為に空き容量が必要となります。
- プリンター : A4、B5サイズ用の紙、ヒサゴ帳票用紙(GB1147 / GB1123 / GB1164)に印刷可能でOS上で正常に動作しているレーザーもしくはインクジェットプリンター
- 対応ファイル :

<見積・納品・請求書5 社名ロゴ、担当者印、会社印>

対応画像形式(読込) : BMP / JPEG

<印鑑調節ツール>

対応画像形式(読込) : BMP / JPEG / PNG

対応画像形式(保存) : BMP

- その他 : インターネット接続環境必須

※アップデートや最新情報の確認を行う際にはインターネット接続環境が必要です。

- OSについて :

※上記OSが正常に機能し、OSの最低動作環境を満たしていることが前提です。

※日本語版32ビットに対応です。各種Server OSには対応していません。

Windows7 64ビットでは、WOW64(32ビット互換モード)で動作します。

※最新のサービスパック(SP)及び各種パッチが適用されている環境が前提です。

※管理者権限を持ったユーザーでお使いください。

※マイクロソフトのサポート期間が終了したOSでの動作は保証いたしません。

- ご注意 :

※「見積・納品・請求書1、2、3、4」以外の他のソフトとの互換性はありません。

※画像やロゴ等を編集・作成する機能はありません。

※社判、会社印の画質・品質は元の画像に依存します。

※BMP / JPEG / PNGファイルは、一般的なWindows標準のファイルを基準としています。

特殊なファイル(CMYKモードの物や、Web表示に特化したファイル等)は、本ソフト上では正常に読み込めない場合があります。

※一つのフォルダーに保存できるファイル数は300件までとなっております。

※文字はお使いのパソコンのフォントから選択して使用することができます。(一部変更できない部分もあります。)

本ソフトにはフォントは収録されていません。また一部のフォントは使用できない場合もありますのでご注意ください。

※入力可能な文字数、印刷される文字数は、項目ごとに制限があります。

※見積書 / 単価見積書 / 納品書 / 請求書 / 請求明細書 / 合計請求書

見積依頼書 / 物品受領書 / 注文書 / 発注書 / 領収証 / FAX送付状の印刷が可能です。

その他帳票や各種明細、内訳書の印刷には対応していません。一部の帳票を除き、明細のみ印刷可能です。

※領収証はB5サイズ用紙への印刷のみとなります。

※宛名を封筒へ印刷する際には、印刷したい封筒に対応しているプリンターが必要です。

※連名登録・印刷はできません。

※数量、単価には小数点以下の数値も入力可能です。(小数点第3位まで)

また、端数は切捨て、切り上げを予め設定しておくことができます。

※レイアウトや、文字の大きさは固定となっております。

※パソコン環境によっては、パソコンの動作に遅延等が見られる場合もありますのでご注意ください。

- サポートについて :

※パソコン本体等の各種ハードウェア、また各種ソフトウェアについての

お問い合わせやサポートにつきましては、各メーカーに直接お問い合わせください。

※弊社ではソフトの動作関係のみのサポートとさせていただきます。

また、製品の仕様やパッケージ、ユーザーサポートなどすべてのサービス等は

予告無く変更、または終了することがあります。予めご了承ください。

その他

※Microsoft、Windows、Windows Vista、Windows 7は米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標又は商標です。

※PentiumはIntel Corporationの登録商標または商標です。

※Mac OSはApple Inc.の商標です。

※その他記載されている会社名・団体名及び商品名などは、商標又は登録商標です。

※著作者の許諾無しに、画像・イラスト・文章等の内容全て、

もしくは一部を無断で改変・頒布・送信・転用・転載等は法律で禁止されております。

インストール方法とアンインストール方法

インストール方法

お使いのパソコンに『見積・納品・請求書5』をインストールします。

本ソフトをインストールする前に、次の項目をご確認ください。

○ハードディスクの空き容量

ハードディスクの空き容量が50MB以上必要（左記以外に作成するデータ用の空き容量も必要）です。

○管理者権限について

インストールするパソコンの管理者権限を持っているユーザーがインストールを行ってください。

○アプリケーションソフトの停止

インストールする前にウイルス対策ソフトなどの常駐ソフトや他のアプリケーションを停止してください。

※Windows OSやお使いのパソコンそのものが不安定な場合も、正常にインストールが行われない場合があります。

1 本ソフトのCD-ROMをCD-ROMドライブに入れてください。

CDが認識されましたら、自動でセットアップが始まります。
パソコンの設定によっては自動でセットアップが始まらない場合があります。
その場合は、[コンピューター※]→[CDまたはDVDドライブ]→[SETUP.EXE]をダブルクリックしてください。

※Windows XPの場合は[マイコンピュータ]、
Windows Vistaの場合は[コンピュータ]



2 使用許諾契約の内容を確認してください。

使用許諾契約書の内容を確認し、**使用許諾契約の条項に同意します**をクリックして選択した後、**次へ** ボタンをクリックしてください。



3 インストール先のフォルダーを確認してください。

この画面からインストール先を選択できます。
インストール先を変更しない場合は **次へ** ボタンをクリック、インストール先を変更する場合は **変更** ボタンをクリックしてください。
※通常は、インストール先を変更しなくても結構です。



インストール方法とアンインストール方法

4 設定の内容を確認してください。

確認用の画面が表示されます。
よろしければ **インストール** ボタンをクリックしてください。

インストールが始まります。



5 インストール完了！

インストールが正常に終了すると右のような画面が表示されますので **完了** ボタンをクリックしてください。



アンインストール方法

お使いのパソコンから『見積・納品・請求書5』をアンインストール（削除）します。

本ソフトを完全に終了して  ボタン→「コントロールパネル」→「プログラムのアンインストール」で一覧表示されるプログラムの中から「見積・納品・請求書5」を選択して「アンインストール」をクリックすると、確認メッセージがでますので、**はい** ボタンをクリックするとアンインストールが実行されます。

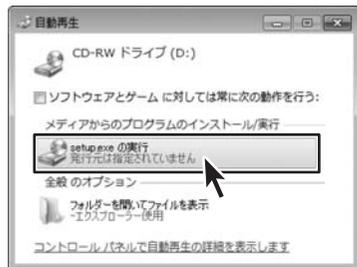
※Windows OSがVistaの場合、 ボタン→「コントロールパネル」→「プログラムのアンインストールと変更」から、アンインストールを行ってください。

※Windows OSがXPの場合、「スタート」→「コントロールパネル」→「プログラムの追加と削除」から、アンインストールを行ってください。

インストール方法とアンインストール方法

インストール中、またはアンインストール中に下のような画面が表示された場合

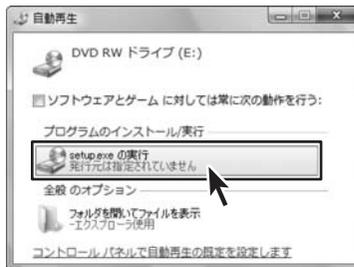
次の手順で作業を続けてください。



Windows Vistaで

[自動再生]画面が表示された場合

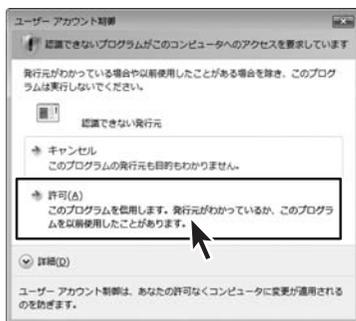
[setup.exeの実行]をクリックしてください。



Windows 7で

[自動再生]画面が表示された場合

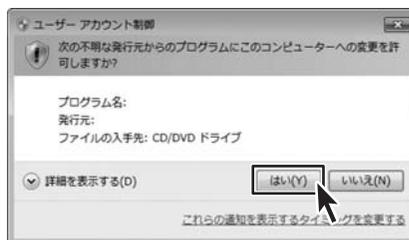
[setup.exeの実行]をクリックしてください。



Windows Vistaで

[ユーザーアカウント制御]画面が表示された場合

[許可]をクリックしてください。



Windows 7で[ユーザーアカウント制御]画面が表示された場合

[はい]をクリックしてください。

起動方法

より良い環境でソフトを使用していただくために、**IRTホームページ (http://irtnet.jp/)** をご確認ください、アップデートを行うことをおすすめいたします。アップデートはソフト上で発生している問題等の修正や、より使いやすく改良が行われている場合があります。



デスクトップのショートカットアイコンをダブルクリックするか、デスクトップ左下の  ボタン（Windows Vistaの場合は  ボタン、Windows XPの場合は[スタート]ボタン）をクリックして「すべてのプログラム」→「IRT」→「見積・納品・請求書5」をクリックしますと本ソフトが起動します。

本ソフトをインストールすると、デスクトップ上に「見積・納品・請求書5」のショートカットアイコンが作成されます。



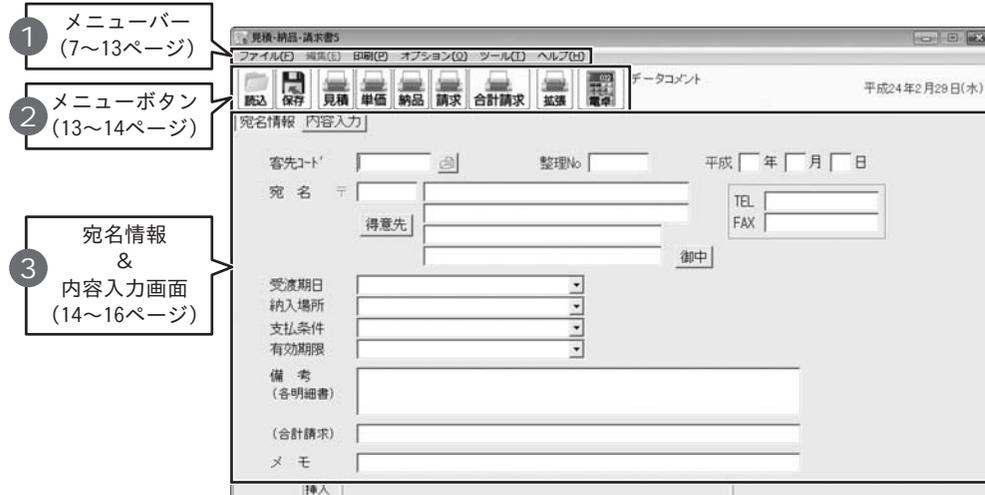
見積・納品・請求書5
デスクトップショートカットアイコン



印鑑調節ツール
デスクトップショートカットアイコン

画面・各部の説明

メイン画面



1 メニューバー

ファイル(F)	
新規作成(N)	Ctrl+N
開く(O)...	Ctrl+O
上書き保存(S)...	Ctrl+S
新規保存(A)...	
雛形から呼出(C)	▶
雛形に登録(E)	▶
新規作成の雛形にする(B)	
合計請求データ作成(C)	▶
設定データのバックアップ(B)	
設定データの復元(R)	
見積・納品・請求書5の終了(X)	

ファイルメニュー

新規作成

新しい帳票を作成します。

開く

作成（保存）した帳票のデータを開きます。

上書き保存

作成（保存）した帳票のデータに現在作成している帳票を上書き保存します。

新規保存

現在作成している帳票を新規で保存します。

雛形から呼出

登録した雛形を元に帳票を作成します。詳細は83ページをご覧ください。

雛形に登録

作成した帳票を雛形として登録します。詳細は83ページをご覧ください。

新規作成の雛形にする

現在作成や編集している帳票を新規作成時に毎回読み込む雛形として登録できます。

画面・各部の説明

ファイル(F)	
新規作成(N)	Ctrl+N
開く(O)...	Ctrl+O
上書き保存(S)...	Ctrl+S
新規保存(A)...	
雛形から呼出(C)	▶
雛形に登録(E)	▶
新規作成の雛形にする(B)	
合計請求データ作成(C)	▶
設定データのバックアップ(B)	
設定データの復元(R)	
見積・納品・請求書5の終了(X)	

ファイルメニュー

合計請求データ作成

複数の帳票を発行したお客様に月ごとの請求書として指定した帳票の合計の請求書データを作成します。

詳細は75～76ページをご覧ください。

設定データのバックアップ

設定データ（自社情報、動作環境、拡張オプション、品名/単位リスト、得意先登録、データ検索用、雛形、会社ロゴ、会社印、個人の印鑑、その他）のバックアップデータを作成します。

設定データの復元

設定データのバックアップデータを読み込んで、設定を復元します。

見積・納品・請求書5の終了

「見積・納品・請求書5」を終了します。

画面・各部の説明

編集(E)

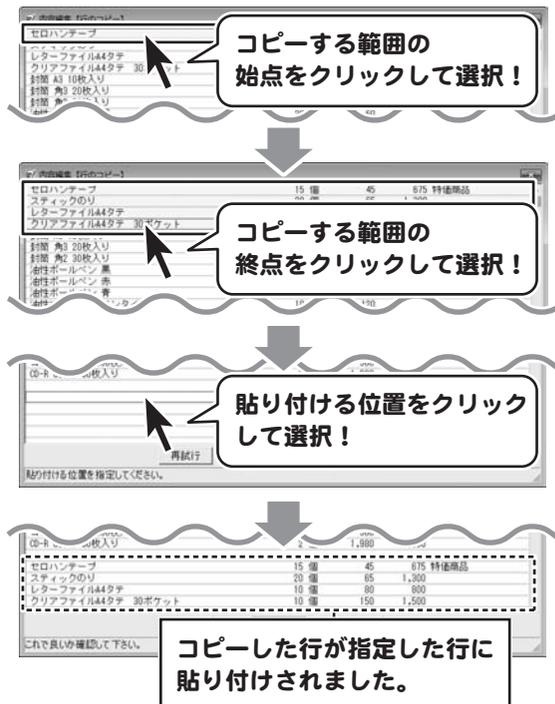
行のコピー(C)...	
行の貼り付け(P)...	
行の移動(M)...	
行の削除(D)...	
小計行の挿入(T)...	
1行挿入(I)	Ctrl+I
1行削除(D)	Ctrl+D
値引き(R)...	
調整額(A)...	
源泉税計算(G)	
電卓の起動(D)...	

編集メニュー

[編集]メニューは内容入力画面が表示されている時に有効になります。

行のコピー

入力した行の内容を別の行にコピーします。



内容入力に反映する場合は **OK** ボタンを、
コピーをやり直す場合は **再試行** ボタンを
クリックしてください。

画面・各部の説明

編集(E)

行のコピー(C)...	
行の貼り付け(P)...	
行の移動(M)...	
行の削除(D)...	
小計行の挿入(T)...	
1行挿入(I)	Ctrl+I
1行削除(D)	Ctrl+D
値引き(R)...	
調整額(A)...	
源泉税計算(G)	
電卓の起動(D)...	

編集メニュー

[編集]メニューは内容入力画面が表示されている時に有効になります。

行の貼り付け

入力した行の内容を別の行に貼り付けします。
行のコピーでコピーした時のみ有効になります。

行の移動

入力した行の内容を別の行に移動します。

移動する範囲の始点をクリックして選択!

移動する範囲の終点をクリックして選択!

移動先の位置をクリックして選択!

選択した行が指定した行に移動しました。

内容入力に反映する場合は **OK** ボタンを、
移動をやり直す場合は **再試行** ボタンを
クリックしてください。

画面・各部の説明

編集(E)

行のコピー(C)...	
行の貼り付け(P)...	
行の移動(M)...	
行の削除(D)...	
小計行の挿入(T)...	
1行挿入(I)	Ctrl+I
1行削除(D)	Ctrl+D
値引き(R)...	
調整額(A)...	
源泉税計算(G)	
電卓の起動(D)...	

編集メニュー

[編集]メニューは内容入力画面が表示されている時に有効になります。

行の削除

入力した行の内容を削除します。

削除をやり直す場合は **再試行** ボタンをクリックしてください。

小計行の挿入

小計行を挿入します。

※小計行は内容入力画面の合計金額に含まれません

内容入力に反映する場合は **OK** ボタンを、挿入をやり直す場合は **再試行** ボタンをクリックしてください。

画面・各部の説明

編集(E)

行のコピー(C)...	
行の貼り付け(P)...	
行の移動(M)...	
行の削除(D)...	
小計行の挿入(T)...	
1行挿入(I)	Ctrl+I
1行削除(D)	Ctrl+D
値引き(R)...	
調整額(A)...	
源泉税計算(G)	
電卓の起動(D)...	

編集メニュー

印刷(P)

御見積書(M)...	F2
単価見積書(T)...	
納品書(N)...	F3
請求書...	
請求明細書(S)...	F4
合計請求書(G)...	F5
拡張印刷(E)...	F6
宛名の印刷(A)...	
FAX送付状(F)...	

印刷メニュー

[編集]メニューは内容入力画面が表示されている時に有効になります。

1行挿入

行の間に新たに1行挿入します。

1行削除

指定した行を削除します。

値引き

値引き金額の計算を行います。
詳細は84～86ページをご覧ください。

調整額

調整額の計算を行います。
87ページをご覧ください。

源泉税計算

請求金額より10%の金額を請求額から引きます。
88ページをご覧ください。

電卓の起動

電卓ソフトを起動します。
電卓ソフトの計算結果は選択した入力欄に入力することができます。

御見積書

見積書を印刷します。

単価見積書

単価見積書を印刷します。

納品書

納品書を印刷します。

請求書

請求書を印刷します。

請求明細書

請求明細書を印刷します。

合計請求書

合計請求書を印刷します。

拡張印刷

拡張印刷（見積依頼書、物品受領書、注文書、発注書、領収証の印刷）を行います。

宛名の印刷

封筒へ宛名印刷を行います。

FAX送付状

FAX送付状を印刷します。

画面・各部の説明

オプション(O)

自社情報設定(I)...
動作環境設定(E)...
拡張オプション設定(O)
宛名印刷位置(P)...

オプションメニュー

自社情報設定

自社情報の設定を行います。
詳細は21～22ページをご覧ください。

動作環境設定

動作環境の設定を行います。
詳細は23～25ページをご覧ください。

拡張オプション設定

拡張オプションの設定を行います。
詳細は26～29ページをご覧ください。

宛名印刷位置

宛名印刷位置の調整を行います。
詳細は30ページをご覧ください。

ツール(T)

品名/単位リスト編集(L)
入力/アクセス履歴削除(D)

ツールメニュー

品名/単位リスト編集

品名、単位、単価を登録します。
詳細は31～32ページをご覧ください。

入力/アクセス履歴削除

納入場所、有効期限、ファイルアクセス、
支払条件、領収証・但し書きで入力した内容や
データ保存場所の履歴を削除します。

ヘルプ(H)

バージョン情報(A)...

ヘルプメニュー

バージョン情報

バージョン情報を表示します。

2 メニューボタン



読込

作成（保存）した帳票のデータを開きます。
[ファイル]メニューの[開く]と
同じ働きをします。



保存

作成（保存）した帳票のデータに
上書き保存します。
[ファイル]メニューの[上書き保存]と
同じ働きをします。



見積

見積書を印刷します。
[印刷]メニューの[見積書]と
同じ働きをします。



単価

単価見積書を印刷します。
[印刷]メニューの[単価見積書]と
同じ働きをします。



納品

納品書を印刷します。
[印刷]メニューの[納品書]と
同じ働きをします。



請求

請求明細書を印刷します。
[印刷]メニューの[請求明細書]と
同じ働きをします。

画面・各部の説明



合計請求

合計請求書を印刷します。
[印刷]メニューの[合計請求書]と同じ働きをします。



拡張

拡張印刷（見積依頼書、物品受領書、注文書、発注書、領収証）を行います。
[印刷]メニューの[拡張印刷]と同じ働きをします。



電卓

電卓ソフトを起動します。
電卓ソフトの計算結果は入力欄に入力されます。
[編集]メニューの[電卓の起動]と同じ働きをします。

3 宛名情報&内容入力画面

宛名情報画面

客先コード

任意の客先コードを入力します。
半角10文字分（全角5文字分）まで入力できます。



客先コードから得意先リストに登録されている取引先を呼び出します。

整理No.

整理Noを入力します。整理No（青い文字）の部分をクリックすると、自動で入力されます。
半角8文字分（全角4文字分）まで入力できます。

年月日

帳票の発行日を入力します。平成（青い文字）の部分をクリックすると、和暦、西暦を選択できます。
各項目半角2文字分まで入力できます。

宛名

お客様の郵便番号（半角8文字分まで入力可能）、住所（全角19文字、半角38文字分まで入力可能）、会社名もしくは名前（全角17文字、半角34文字分まで入力可能）を入力します。

得意先

得意先リスト画面が表示され、登録したお客様の情報を読み込んで、入力することができます。
詳細は37～39ページをご覧ください。

敬称

お客様の名前の後につける敬称を選択します。
敬称をクリックすると、御中、様、殿、宛、空白と切り替わります。

TEL

お客様の電話番号を入力します。
半角16文字分（全角8文字分）まで入力できます。

FAX

お客様のFAX番号を入力します。
半角16文字分（全角8文字分）まで入力できます。

画面・各部の説明

宛先コード [] 整理No. [] 平成 [] 年 [] 月 [] 日

宛名 [] 得意先 [] TEL [] FAX []

受渡期日 [] 納入場所 [] 支払条件 [] 有効期限 []

備考 (各明細書) []

(合計請求) []

メモ []

宛名情報画面

受渡期日

受渡期日を入力します。▼をクリックしてカレンダーから選択することもできます。全角15文字分（半角30文字分）まで入力できます。

納入場所

納入場所を入力します。以前に入力した内容は▼をクリックして選択することもできます。全角15文字分（半角30文字分）まで入力できます。

支払条件

支払条件を入力します。以前に入力した内容は▼をクリックして選択することもできます。全角15文字分（半角30文字分）まで入力できます。

有効期限

有効期限を入力します。以前に入力した内容は▼をクリックして選択することもできます。全角15文字分（半角30文字分）まで入力できます。

備考 (各明細書・合計請求)

付加情報を入力します。各明細書は全角96文字分（半角192文字分）まで、合計請求書は全角32文字分（半角64文字分）まで入力できます。

メモ

付加情報を入力します。（※印刷されません）全角32文字分（半角64文字分）まで入力できます。

No	品名	数量	単位	単価	金額	備考
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						

前回請求額 入金額 差引請求額 売上額 消費税 今回請求額

内容入力画面

品名

品名を入力します。全角20文字分（半角40文字分）まで入力できます。品名欄で右クリックすると、メニューが表示され、品名を追加、入力することができます。

数量

数量を入力します。半角7文字分まで入力でき、最大999,999～小数点第3位まで入力できます。

単位

単位を入力します。全角2文字分（半角4文字分）まで入力できます。単位欄で右クリックすると、メニューが表示され、単位を簡単に追加、入力することができます。

単価

単価を入力します。半角9文字分まで入力でき、最大9,999,999～小数点第3位まで入力できます。

画面・各部の説明

No	品名	数量	単位	単価	金額	備考
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						

前回請求額 入金額 差引繰越額 売上額 消費税 今回請求額

内容入力画面

金額

数量×単価を自動で計算して表示します。
金額欄で右クリックすると、メニューが表示され、金額の設定を行うことができます。

数量×単価の両方の欄が0の場合のみ
直接入力を行えます。

半角10文字分まで入力でき、
最大99,999,999～小数点第3位まで入力できます。
小数点以下の入力はできません。

備考

備考を入力します。
全角8文字分（半角16文字分）まで入力できます。

前回請求額

前回請求額を入力します。
金額を入力すると、差引繰越額に自動で金額が入り、今回請求額に加算されます。
半角10文字分まで入力でき、
最大99,999,999まで入力できます。
小数点以下の入力はできません。

入金額

入金額を入力します。金額を入力すると、
差引繰越額の金額から自動で入金額を引き、
今回請求額に表示されている金額から引かれます。
半角10文字分まで入力でき、
最大99,999,999まで入力できます。
小数点以下の入力はできません。

差引繰越額

前回請求額から入金額を引いた金額が表示されます。

売上額

帳票の金額の合計を表示します。

消費税

消費税を自動的に計算し、表示します。
消費税（青い文字）の部分をクリックすると、
[当月売上額×消費税率で求める]、
[各明細項目毎の消費税を合計する]を選択できます。

今回請求額

合計金額が表示されます。

画面・各部の説明

各帳票印刷画面



御見積書の印刷画面



単価見積書の印刷画面



請求書の印刷画面



請求明細書の印刷画面

各印刷画面共通項目

プリンター

印刷に使用するプリンターを表示しています。プリンターの変更や設定は「**プリンタ設定**」ボタンをクリックして、行ってください。
※プリンターの設定方法は、各プリンターの説明書をご覧ください。

帳票タイプ

印刷する用紙のタイプを表示しています。用紙の設定や罫線の有無等の設定は「**動作環境の設定**」で行います。詳細は55～56ページをご覧ください。

消費税

消費税の設定をします。

発行元

自社情報を2つ登録してある場合、自社情報を選択できます。

検印

▼をクリックして検印を選択します。

担当者印

▼をクリックして担当者印を選択します。

表紙(鏡)を印刷

チェックを入れると、帳票印刷時に表紙も印刷します。

代表者名を印刷

チェックを入れると、自社情報で設定した代表者名が印刷されます。



本日日付で印刷

チェックを入れると、本日の日付を帳票に印刷します。

控えも印刷する

チェックを入れると、帳票と(控)と入った帳票と2枚を印刷します。

印刷設定を記憶

設定した印刷設定を記憶します。
(消費税、代表者名、本日日付、発行元)

プリンタ設定

帳票を印刷するプリンターの設定を行います。

プレビュー

プレビュー画面を表示します。
作成した帳簿を画像保存することもできます。

画面・各部の説明

印刷

帳票の印刷を開始します。

キャンセル

帳票の印刷を行わずに、メイン画面に戻ります。

請求書・合計請求書の印刷画面共通項目

振込先

自社情報に振込先が2つ登録してある場合、振込先を選択することができます。

請求書の印刷

プリンター: Microsoft XPS Document Writer

帳票タイプ: A4縦・調整欄無 (210mm×297mm)

消費税
 無し 税別 税込
 総額 総額+税

発行元: 自社情報1

検印: []

担当者印: []

振込先: 振込先1

表紙(鏡)を印刷
 代表者名を印刷
 本日日付で印刷
 控えも印刷する

印刷設定を記憶

プリンタ設定 プレビュー 印刷 キャンセル

請求書の印刷画面

合計請求書の印刷

プリンター: Microsoft XPS Document Writer

帳票タイプ: カジノ・A 4縦 (210mm×297mm)

消費税
 無し 税別 税込
 総額 総額+税

発行元: 自社情報1

検印: []

担当者印: []

振込先: 振込先1

表紙(鏡)を印刷
 代表者名を印刷
 本日日付で印刷
 控えも印刷する

印刷設定を記憶

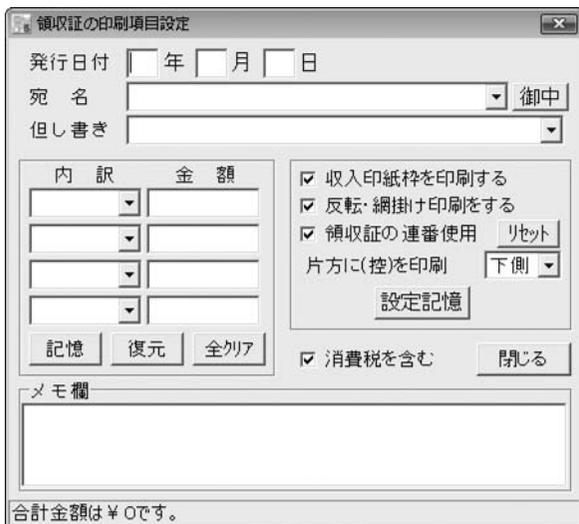
プリンタ設定 プレビュー 印刷 キャンセル

合計請求書の印刷画面

画面・各部の説明



拡張印刷画面



領収証の印刷項目設定画面

拡張印刷画面

帳票種類

印刷する帳票を選択します。

領収項目

(帳票種類を領収証選択時、別画面が表示されます)

領収証の印刷項目設定を行うことができます。

発行日付

発行日付を入力します。

各項目半角2文字分まで入力できます。

宛名

宛名を入力します。

全角17文字分(半角34文字分)まで入力できます。

敬称

お客様の名前の後につける敬称を選択します。

敬称をクリックすると、御中、様、殿、宛、空白と切り替わります。

但し書き

但し書きを入力します。

全角20文字分(半角40文字分)まで入力できます。

内訳

▼をクリックして内訳を設定します。

金額

金額を入力します。半角10文字分まで入力でき、最大99,999,999まで入力できます。

小数点以下の入力はできません。

※この金額は計算に含まれません。

記憶

入力した内訳、金額を保存します。

復元

入力した内訳、金額を復元します。

全クリア

入力した内訳、金額を全クリアします。

収入印紙枠を印刷する

チェックを入れると、収入印紙枠を印刷します。

反転・網掛け印刷をする

チェックを入れると、領収証の文字の部分は反転に金額の文字の部分は網掛け印刷されます。

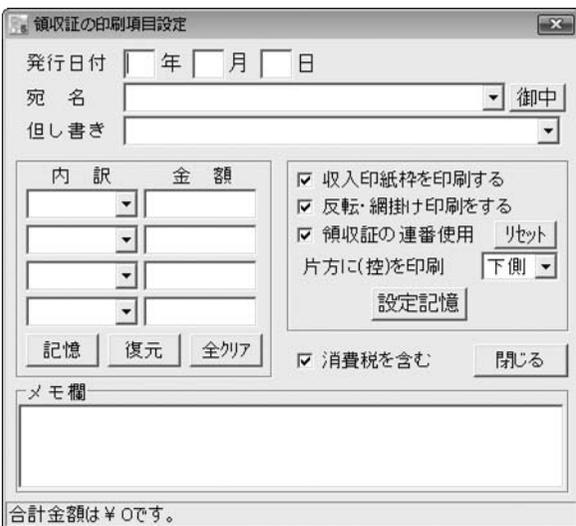
領収証の連番使用

チェックを入れると、領収証に連番を印刷します。

リセット ボタンをクリックすると、

「No.000001」に番号がリセットされます。

画面・各部の説明



領収証の印刷項目設定

発行日付 年 月 日

宛名 御中

但し書き

内訳	金額
<input type="text"/>	<input type="text"/>

収入印紙枠を印刷する
 反転・網掛け印刷をする
 領収証の連番使用
片方に(控)を印刷 下側

消費税を含む

メモ欄

合計金額は ¥ 0 です。

領収証の印刷項目設定画面



宛名情報の印刷

プリンター

帳票タイプ

消費税
 無し 税別 税込
 総額 総額+税

表紙(鏡)を印刷
 代表者名を印刷
 本日日付で印刷
 控えも印刷する

発行元

xx在中

担当者印

宛名情報の印刷画面

片方に(控)を印刷

▼をクリックして、設定すると2枚印刷される領収証のうち1枚は領収証の控えとして設定した位置に印刷します。

設定記憶

設定した内容を保存します。

消費税を含む

チェックを入れると、消費税を含んだ金額の領収証を印刷します。

閉じる

領収証の印刷項目設定画面を閉じます。

メモ欄

メモを入力します。

2枚印刷される領収証の下にメモ欄に入力されたものが印刷されます。

プリンター

印刷に使用するプリンターを表示しています。プリンターの変更や設定は **プリンタ設定** ボタンをクリックして、行ってください。

※プリンターの設定方法は、各プリンターの説明書をご覧ください。

帳票タイプ

印刷する用紙のタイプを表示しています。

発行元

自社情報を2つ登録してある場合、自社情報を選択できます。

xx在中

▼をクリックして、封筒に印刷される表記タイプを選択します。

プリンタ設定

印刷するプリンターの設定を行います。

プレビュー

プレビュー画面を表示します。

印刷

印刷を開始します。

キャンセル

印刷を行わずに、メイン画面に戻ります。

画面・各部の説明

自社情報の設定画面

自社情報画面

自社情報・自社情報2 共通項目

自社の住所

自社の住所を入力します。
全角サイズの文字で17文字まで入力できます。

自社の名称

自社の名称を入力します。
全角サイズの文字で17文字まで入力できます。

担当/代表者名

担当/代表者名を入力します。
全角サイズの文字で17文字まで入力できます。

Tel/Fax

自社の電話番号、FAX番号を入力します。
半角サイズの文字で34文字まで入力できます。

振込先情報

銀行/支店名

銀行/支店名を入力します。
全角サイズの文字で23文字まで入力できます。

口座番号

口座番号を入力します。
全角サイズの文字で23文字まで入力できます。

口座名義人

口座名義人を入力します。
全角サイズの文字で23文字まで入力できます。

請求締め日

請求締め日を入力します。
設定記憶（全自社登録の設定画面 共通）
入力した自社情報を保存します。

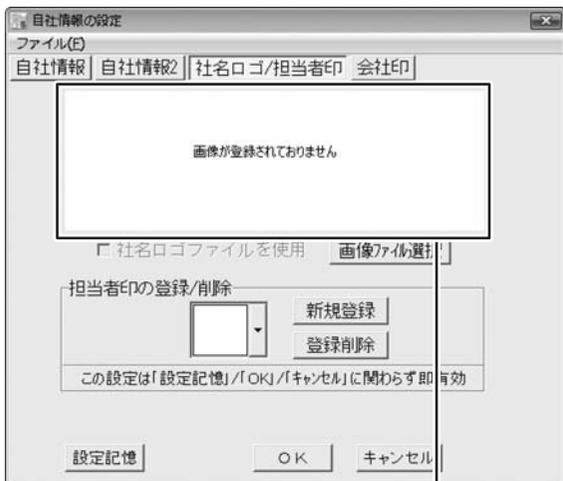
OK（全自社登録の設定画面 共通）

入力した自社情報を一時的に保存して、
自社情報の設定画面を閉じます。
次回起動時には、設定した内容はリセットされます。

キャンセル（全自社登録の設定画面 共通）

入力した自社情報を保存しないで、
自社情報の設定画面を閉じます。

画面・各部の説明



社名ロゴ/担当者印画面

画像プレビュー

画像プレビュー

登録した画像が表示されます。

社名ロゴファイルを使用

チェックを入れると、帳票印刷時に
自社情報の部分に社名ロゴを印刷します。



※ 自社情報は無効になり、印刷に反映されません。
自社情報2は使用不可になります。

画像ファイル選択

登録する社名ロゴファイルを選択します。

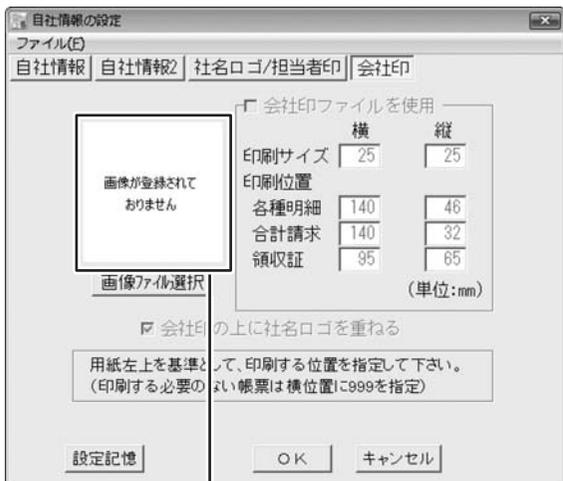
担当者印の登録/削除

新規登録

登録する担当者印ファイルを選択します。

登録削除

登録した担当者印ファイルを削除します。



会社印画面

画像プレビュー

画像プレビュー

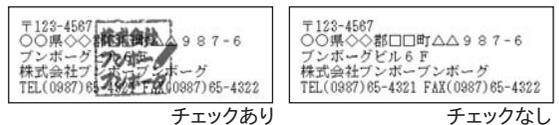
登録した画像が表示されます。

画像ファイル選択

登録する会社印ファイルを選択します。

会社印ファイルを使用

チェックを入れると、
帳票印刷時に自社情報の部分に会社印を印刷します。



印刷サイズ

画像のサイズを設定します。

印刷位置

各帳票の会社印の印刷位置を設定します。

会社印の上に社名ロゴを重ねる

チェックを入れると、
会社印の上に社名ロゴを重ねて印刷します。

画面・各部の説明

動作環境の設定画面

基本設定画面

データの場所

データの保存する場所を **変更** ボタンをクリックして設定します。

消費税率

税率を設定します。半角2文字分まで入力できます。

源泉税率

源泉税率を設定します。少数第2位まで入力できます。

元号

元号を設定します。全角2文字分（半角4文字分）まで入力できます。

宛名の敬称

▼をクリックして、選択した敬称が初期設定値になります。また、表示欄に入力すると、新たに敬称を登録することができます。全角2文字分（半角4文字分）まで入力できます。

品名の区切り桁数

品名欄で文字入力（確定）後、Enterキーを押した際、設定した桁数よりも文字が少ない場合、設定した数値までスペースを入力します。半角2文字分まで入力できます。

上書き保存時の確認

チェックを入れると、上書き保存時に確認のメッセージが表示されます。

印刷毎に印刷履歴を記憶

チェックを入れると、画面下部に印刷回数を表示します。

印刷履歴: 見積書=0回、納品書=0回、請求書=0回、合計請求=0回

数値項目を自動選択する

チェックを入れると、内容入力画面の数量、単位、単価など数値を入力する欄で入力済みの欄をクリックすると、その数値が選択状態になります。

消費税込みで入力する

チェックを入れると、すべて税込み価格で入力することができます。※変更は次回の帳票作成時から有効になります。

既に作成（保存）した過去の帳票データには反映されません。

税込み入力時は、金額の表示が緑色になります。

単価・数量の自動計算をする

チェックを入れると、自動的に各行の「金額」欄を計算して入力します。

画面・各部の説明

基本設定画面

郵便番号データを使用する

チェックを入れると、宛名情報画面で郵便番号を入力して **T** ボタンをクリックすると、郵便番号から住所を検索して、自動的に入力されます。

※使用するまえに、**更新** ボタンをクリックして、郵便番号データを更新してください。

設定記憶 (基本設定、印刷設定 共通)

設定した動作環境設定を保存します。

OK (基本設定、印刷設定 共通)

設定した動作環境を一時的に保存して、動作環境の設定画面を閉じます。次回起動時には、設定した内容はリセットされます。

キャンセル (基本設定、印刷設定 共通)

入力した動作環境設定を保存しないで、動作環境の設定画面を閉じます。

印刷設定画面

各種明細書

印刷する用紙サイズ、調整欄有無、印字位置を設定可能です。

合計請求書

印刷する用紙の種類や印字位置を設定可能です。ヒサゴ用紙の場合は、TC・TCB・CBを選択できます。※T (トップ) C (センター) B (ボトム)

消費税

▼をクリックして、各帳票毎の消費税表示を設定します。

請求明細に振込先を印刷

チェックを入れると、請求明細に振込先を印刷します。

見出し・罫線の印刷

チェックを入れると、見出し・罫線を印刷します。※ヒサゴの専用用紙に印刷する場合は、チェックを外してください。

宛名の空白を詰めて印刷

チェックを入れると、宛名の長さに合わせて最適な罫線を下に引きます。

小計/合計欄などを印刷

チェックを入れると、小計/合計欄などを印刷します。

内税の場合は「内」を印刷

チェックを入れると、帳票の金額欄に「内」と印刷されます。

画面・各部の説明

印刷設定画面

「以下余白」を自動的に付ける

チェックを入れると、
改ざん防止のために項目の最終行に
「以下余白」の文字を自動入力します。

「代表者名を印刷」をデフォルト

チェックを入れると、
印刷画面の[代表者名を印刷]にチェックが
入った状態が初期値になります。

「本日付で印刷」をデフォルト

チェックを入れると、
印刷画面の[本日付で印刷]にチェックが
入った状態が初期値になります。

「控えも印刷する」をデフォルト

チェックを入れると、
印刷画面の[控えも印刷する]にチェックが
入った状態が初期値になります。

合計請求書のタイトルを寄せる

チェックを入れると、
「合計請求書」のタイトル名を中央より少し右へ
ずらした位置に表示します。

宛先名のフォントサイズ

▼をクリックして、
宛先のフォントサイズを設定します。

画面・各部の説明

拡張オプション設定画面

拡張オプション画面

※設定変更後は、「見積・納品・請求書5」の再起動が必要です。

客先コードの印刷

チェックを入れると、帳票に客先コードを印刷します。

捺印欄の印刷

チェックを入れると、帳票に捺印欄を印刷します。

ファイル日付を作成日付にする

チェックを入れると、ファイル日付を作成日付に変更します。

常に受渡期日～有効期限を印刷

チェックを入れると、常に帳票に受渡期日、納入場所、支払条件、有効期限を印刷します。

自社名称を住所より先に印刷

チェックを入れると、自社名称を住所の上に印刷します。

合計請求書に元号を印刷

チェックを入れると、合計請求書の日付部分に元号が印刷されます。

に元号のアルファベットを入力すると、入力したアルファベットで印刷します。

0円でも合計金額欄に印刷する

チェックを入れると、0円でも合計金額欄に金額を印刷します。

新規作成に今日の日付をセット

チェックを入れると、新規作成時に日付入力欄に今日の日付を入力します。

消費税無しなら小計欄の印刷無し

チェックを入れると、消費税無しで帳票印刷する場合に小計欄を印刷しません。

内容入力のIME自動制御をする

チェックを入れると、全角入力できる欄では自動的に全角入力に切り替わります。

印刷ドキュメント名に整理Noを含める

チェックを入れると、プリンターに送るデータの名前に整理Noを含めます。

明細書のページ小計行を印刷

チェックを入れると、請求明細書が複数ページに印刷される場合、ページ毎の小計を印刷することができます。

2ページ以降にも整理Noを印刷

チェックを入れると、帳票が複数ページに印刷される場合、2ページ以降にも整理Noを印刷します。

Ctrlキー+右クリックで独自メニュー表示

チェックを入れると、内容入力画面で内容を入力する際に、各入力欄でCtrlキーを押しながら、右クリックをするとメニューが表示されます。

画面・各部の説明

拡張オプション画面

自社情報1名称

印刷画面での「発行元」の表示名を変更できます。全角6文字分（半角12文字分）まで入力できます。

自社情報2名称

印刷画面での「発行元」の表示名を変更できます。全角6文字分（半角12文字分）まで入力できます。

値引きの見出し

内容入力画面より「値引き」をしたときに表示される見出しを任意の名称に変更できます。全角6文字分（半角12文字分）まで入力できます。

捺印欄の見出し (左)

捺印欄を印刷する場合、欄の見出しを任意の名称に変更できます。全角3文字分（半角6文字分）まで入力できます。

捺印欄の見出し (右)

捺印欄を印刷する場合、欄の見出しを任意の名称に変更できます。全角4文字分（半角8文字分）まで入力できます。

自動合計請求

合計請求データ作成時、合計請求書の品名の自動入力名をファイルコメントか各帳票の1件目の品名で選択できます。

表示する明細行数

内容入力画面で表示する行数を設定します。※最大40行まで設定することができますが、ウィンドウが画面サイズより大きくなると正常に表示されませんので、ご注意ください。

請求印刷ボタン機能

メイン画面の  ボタンをクリックしたとき、表示する印刷画面を請求明細書印刷か請求書印刷から選択することができます。

拡張印刷ボタン機能

拡張印刷画面を表示したとき、最初に選択する「印刷する帳票の種類」を▼をクリックして選択することができます。

消費税1円未満

▼をクリックして、1円未満の端数の処理方法の設定を行います。

単価×数量計算

▼をクリックして、1円未満の端数の処理方法の設定を行います。

受渡期日の形式

▼をクリックして、受渡期日の形式を選択します。

通貨記号

▼をクリックして、¥か\$を選択します。

画面・各部の説明

拡張オプション設定

拡張オプション | 項目名称 | 帳票が狭い?1 | 帳票が狭い?2

客先コードの印刷

捺印欄の印刷

ファイル日付を作成日付にする

常に受渡期日～有効期限を印刷

自社名称を住所より先に印刷

合計請求書に元号を印刷

0円でも合計金額欄に印刷する

新規作成に今日の日付をセット

消費税無しなら小計欄の印刷無し

内容入力のIME自動制御をする

印刷コメント名に整理Noを含める

明細書のページ小計行を印刷

2ページ以降にも整理Noを印刷

Ctrlキー+右クリックで独自メニュー表示

整理Noの印刷

変更内容は本ソフトウェアを再起動した後に有効になります

記憶 キャンセル

拡張オプション画面

拡張オプション設定

拡張オプション | 項目名称 | 帳票が狭い?1 | 帳票が狭い?2

宛名情報

受渡期日 → 受渡期日

納入場所 → 納入場所

支払条件 → 支払条件

有効期限 → 有効期限

備考 → 備考

内容入力

品名 → 品名

数量 → 数量

単位 → 単位

単価 → 単価

金額 → 金額

備考 → 備考

見積/納品/請求明細書等や画面の項目名称を変更します。

変更内容は本ソフトウェアを再起動した後に有効になります

記憶 キャンセル

項目名称画面

プレビュー保存サイズ

▼をクリックして、印刷プレビュー画面の「画像保存」で保存される画像ファイルサイズを選択します。ファイルサイズが大きい方が画質はよくなります。

保存時のコメント

▼をクリックして、保存時のコメントを選択します。過去データの「新規保存」の場合は、過去データのコメントが引き継がれます。

記憶

(拡張オプション、印刷メッセージ、項目名称) 設定した内容を保存して、拡張オプション設定画面を閉じます。

キャンセル

(拡張オプション、印刷メッセージ、項目名称) 設定した内容を保存しないで、拡張オプション設定画面を閉じます。

内容入力画面の各項目の見出しの印刷時の名称を設定します。

御見積書

受渡期日 → 受渡期日

納入場所 → 納入場所

支払条件 → 支払条件

有効期限 → 有効期限

備考 → 備考

この部分が変わります。

受渡期日、納入場所、支払条件、有効期限

全角4文字分(半角8文字分)まで入力できます。

品名、***小計***

全角7文字分(半角14文字分)まで入力できます。

数量、単価、備考

全角3文字分(半角6文字分)まで入力できます。

単位

全角2文字分(半角4文字分)まで入力できます。

金額

全角4文字分(半角8文字分)まで入力できます。

画面・各部の説明

拡張オプション設定

拡張ワザ名 項目名称 帳票加算タイプ1 帳票加算タイプ2

帳票タイトル

見積書	御見積書	見積依頼書	見積依頼書
単価見積書	単価見積書	物品受領書	物品受領書
納品書	納品書	注文書	注文書
請求書	請求書	発注書	発注書
請求明細書	請求明細書	領収証	領収証
合計請求書	合計請求書		

カラー印刷

帳票をカラーで印刷する

背景色1 変更 背景色2 変更 線の色 変更

印刷に使用するフォント

帳票タイトルの変更、カラー印刷の設定、印刷フォントの指定を行います。

変更内容は本ソフトウェアを再起動した後に有効になります

記憶 キャンセル

帳票カスタマイズ1画面

帳票タイトル

各帳票のタイトルを入力します。

カラー印刷

帳票をカラーで印刷する

チェックを入れると、
帳票がカラーで印刷されます。

背景1、背景2

変更 ボタンをクリックして、
表の背景色を選択します。

線の色

変更 ボタンをクリックして、
表の線の色を選択します。

印刷に使用するフォント

印刷に使用するフォントを選択します。

拡張オプション設定

拡張ワザ名 項目名称 帳票加算タイプ1 帳票加算タイプ2

御見積書

下記の通り御見積を申し上げます。

納品書

下記の通り納品致しました。

請求書

下記の通り御請求致します。

合計請求書

毎度ありがとうございます。下記の通り御請求致します。

見積依頼書

下記内容の御見積をお願い致します。

物品受領書

下記の通り受領致しました。

注文書

下記の通り御注文申し上げます。

発注書

下記の通り御発注申し上げます。

見積/納品/請求明細書等の印刷時のメッセージを変更します。

変更内容は本ソフトウェアを再起動した後に有効になります

記憶 キャンセル

帳票カスタマイズ2画面

各帳票メッセージ

各帳票のメッセージを入力します。

自社を逆

チェックを入れると、
通常左側に印刷される自社情報を
右側に印刷します。

受渡期日等

チェックを入れると、
帳票に受渡期日等が印刷されるようになります。

画面・各部の説明

宛名印刷位置の設定画面

送り先情報		
	横位置	縦位置
郵便番号	30	30
住所	30	36
宛名	30	50

発行元情報		
	横位置	縦位置
住所	120	65
自社名	120	77
TEL/FAX	999	999

xx在中 横位置 縦位置
50 70

発行元 自社情報1

封筒を縦にセットする

印刷位置の確認 OK キャンセル

封筒に宛先などを印刷する位置を指定してください。(単位:mm)
(印刷する必要のない項目は横位置に999を指定)

送り先情報

送り先情報の印刷する位置を設定します。
半角3文字分まで入力できます。

発行元情報

発行元情報の印刷する位置を設定します。
半角3文字分まで入力できます。

xx在中

帳票在中の印刷する位置を設定します。
半角3文字分まで入力できます。

発行元

▼をクリックして、印刷する発行元を選択します。

封筒を縦にセットする

チェックを入れると、
封筒を縦にセットして印刷できる設定になります。

印刷位置の確認

印刷プレビューで印刷位置を確認できます。

OK

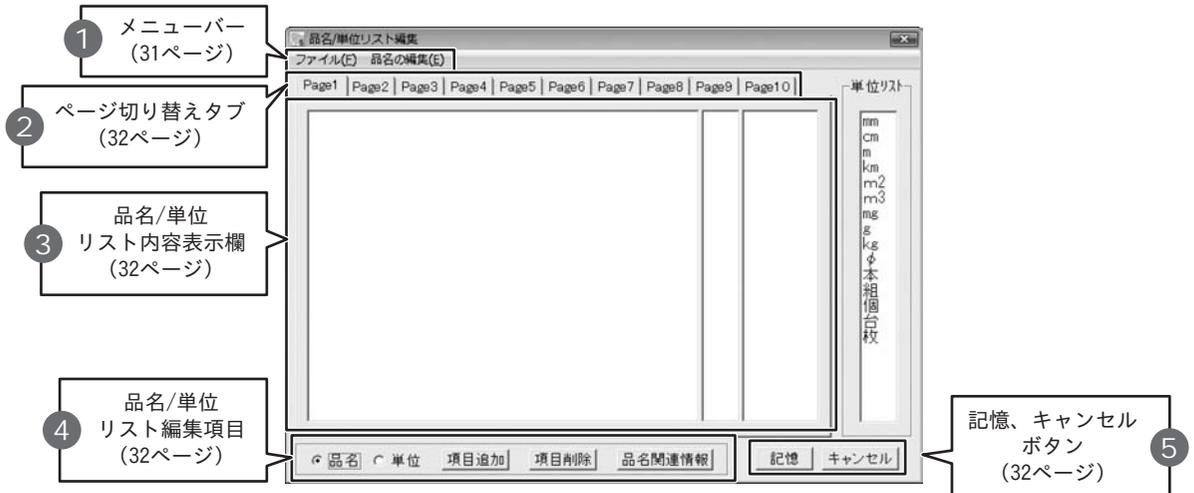
設定した内容を保存して、
宛名印刷位置の設定画面を閉じます。

キャンセル

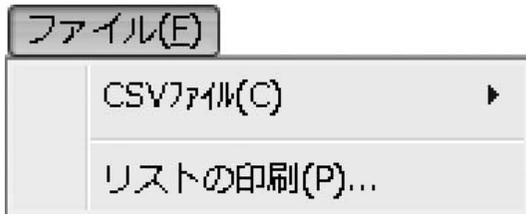
設定した内容を保存しないで、
宛名印刷位置の設定画面を閉じます。

画面・各部の説明

品名/単位リスト編集画面



1 メニューバー



ファイルメニュー

CSVファイル

読込 (置換)

品名/単位リストをCSVファイルから読み込んでリストを置き換えます。

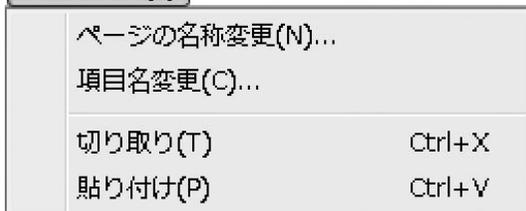
出力 (全件)

品名/単位リストをCSVファイルとして出力します。

リストの印刷

品名/単位リストを印刷します。

品名の編集(E)



品名の編集メニュー

ページの名称変更

現在選択しているタブの名称を変更します。全角10文字分 (半角20文字分) まで入力できます。

項目名変更

あらかじめ登録してある項目名を変更します。

切り取り

登録した品名を切り取ります。

貼り付け

切り取りした品名を貼り付けます。

画面・各部の説明

2 ページ切替タブ

各タブをクリックすると、各ページに登録した品名/単位リストを表示することができます。

3 品名/単位リスト内容表示欄

登録した品名/単位リストの内容を表示します。

4 品名/単位リスト編集項目



品名/単位

登録する項目を選択します。

○品名

全角20文字分（半角40文字分）まで
入力できます。

○単位

全角2文字分（半角44文字分）まで
入力できます。

項目追加

項目を追加します。

項目削除

登録した項目を削除します。

品名関連情報

品名に関連付ける単位、単価を設定します。
半角9文字分まで入力でき、
最大9,999,999～小数点第3位まで入力できます。

5 記憶、キャンセルボタン



記憶

登録した内容を保存して、
品名/単位編集リスト画面を閉じます。

キャンセル

登録した内容を保存しないで、
品名/単位編集リスト画面を閉じます。

画面・各部の説明

入力/アクセス履歴の削除画面



入力/アクセス履歴一覧

納入場所、有効期限、ファイルアクセス、支払条件、領収証・但し書きのいずれかの中から選択した項目の入力/アクセス履歴一覧を表示します。

納入場所、有効期限、ファイルアクセス、支払条件、領収証・但し書き

入力/アクセス履歴を削除する項目を選択します。

削除

入力/アクセス履歴一覧で選択した入力/アクセス履歴を削除します。

閉じる

入力/アクセス履歴の削除画面を閉じます。

データファイルの読込・データファイルの保存画面



画面・各部の説明

1 メニューバー

ファイル(F)

新しい保存場所(N)

ファイル修復(R)

バックアップ(B)

ファイルメニュー

データ検索(S)

コメントから検索(C)

客先コードから検索(K)

検索結果のリセット(R)

データ検索メニュー

並び替え(S)

番号順(N)

日付順(D)

コメント順(C)

色分け順(I)

並び替えメニュー

新しい保存場所

新しいフォルダ（保存場所）を作成します。

ファイル修復

バックアップしたファイルから、
ファイルを修復を行います。

バックアップ

リスト表示されているデータの
バックアップをします。

コメントから検索

帳票データのコメントから検索します。

客先コードから検索

帳票データの客先コードから検索します。

検索結果のリセット

データが検索された状態を解除します。

番号順

ファイル一覧リストを
ファイルの番号順に並び替えます。

日付順

ファイル一覧リストを日付順に並び替えます。

コメント順

ファイル一覧リストをコメント順に並び替えます。

色分け順

ファイル一覧リストを色分け順に並び替えます。

画面・各部の説明

データ形式(T)

Ver1形式(1)
Ver2/3形式(2)
Ver4形式(4)
 Ver5形式(5)

データ形式メニュー

読み込むデータのバージョンを選択します。

オプション(O)

色分け表示パネル

オプションメニュー

色分け表示パネル

チェックを入れると、
色分け表示パネルを表示します。

2 データの保存場所

データの場所 C:\IRT\Mitsumori5\DATA01

データの場所

データの保存場所を変更します。

データの保存場所

データの保存場所が表示されます。

▼をクリックすると、過去にデータを保存していた場所を選択することができます。

3 ファイル一覧リスト

保存されているデータの一覧が表示されます。右クリックをすると下のようなメニューが表示されます。

印刷履歴(H)
データ削除(D)
色分け(C) ▶
コメント変更(E)

印刷履歴

選択した帳票データの印刷履歴を表示します。

データ削除

選択した帳票データを削除します。

色分け

選択した帳票データの色分けを行います。

コメント変更

選択した帳票データのコメントを変更します。

画面・各部の説明

4 ツールボタン



コメント検索

帳票データのコメントから検索します。
データ検索メニューの「コメントから検索」と同じ動作をします。

客先検索

帳票データの客先コードから検索します。
データ検索メニューの「客先コードから検索」と同じ動作をします。

検索解除

検索結果を解除して、通常の画面表示に戻します。
データ検索メニューの「検索結果のリセット」と同じ動作をします。

参照OPEN

帳票データの内容を確認することができます。

OK

選択した帳票データを読み込みます。

キャンセル

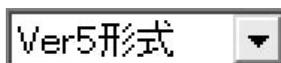
帳票データを読み込まずに画面を閉じます。

5 色分け表示パネル



色分けの項目名、色が表示されます。オプションメニューで表示の有無を設定することができます。

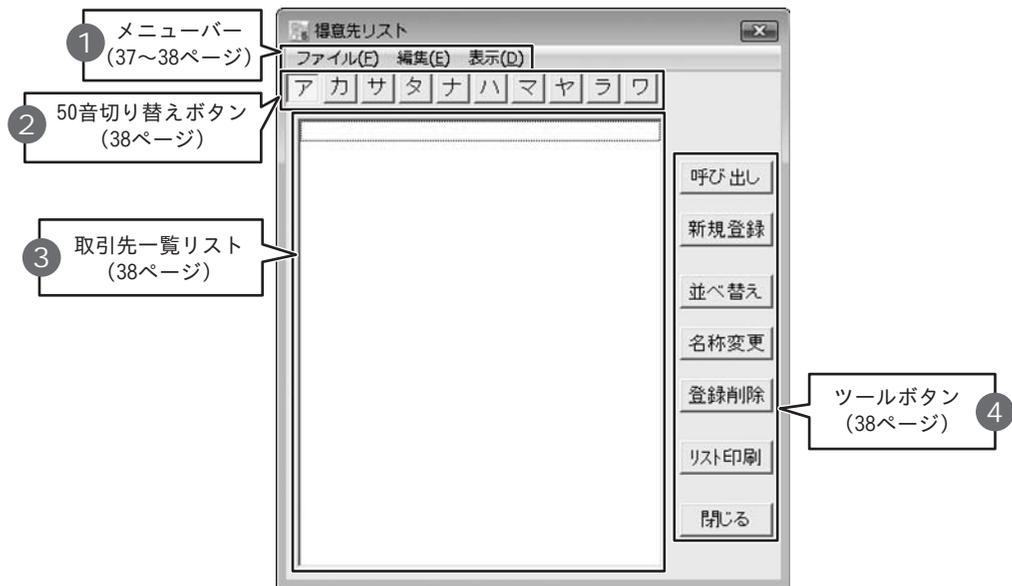
6 旧データ



▼をクリックして、読み込むデータのバージョンを選択します。選択された旧データを読み込むことができます。
(見積・納品・請求書、見積・納品・請求書2、見積・納品・請求書3、
見積・納品・請求書4、見積・納品・請求書5の帳票データ)

画面・各部の説明

得意先リスト画面



1 メニューバー



ファイルメニュー

- 呼び出し**
選択した得意先の情報を宛名情報画面に入力します。
- 新規登録**
新規で得意先情報を登録します。
- 置き換え**
(得意先リスト画面で1つ登録情報を選択すると表示)
取引先一覧リスト上で選択した登録情報の内容を宛名情報画面の入力内容に置き換え登録します。
- リスト印刷**
得意先リストに登録されている情報をリスト印刷します。
- CSVファイル**
 - 読込 (置換)**
得意先リストに登録されている情報を指定したCSVファイルの情報に全て置き換えます。
 - 出力 (全件)**
得意先リストに登録されている情報をCSVファイルで全て書き出します。
- 閉じる**
得意先リスト画面を閉じます。

画面・各部の説明

編集(E)

並べ替え(S)	
名称変更(R)	
登録削除(D)	
切り取り(T)	Ctrl+X
貼り付け(P)	Ctrl+V

編集メニュー

並べ替え

登録されている得意先情報を50音順に並べ替えます。

名称変更

選択した得意先情報の登録名称を変更します。

登録削除

選択した得意先情報を削除します。

切り取り

選択した得意先情報を切り取ります。

貼り付け

切り取りした得意先情報を貼り付けます。

表示(D)

客先コードリスト(K)

表示メニュー

客先コードリスト

登録されている得意先情報の客先コードリストを表示します。

2 50音切り替えボタン



登録されている得意先情報の表示を切り替えます。

3 得意先一覧リスト

登録されている得意先情報が一覧表示されます。

画面・各部の説明

4 ツールボタン

呼び出し

呼び出し

選択した得意先情報を宛名情報画面に入力します。
ファイルメニューの「呼び出し」と同じ動作をします。

新規登録

新規登録

新規で得意先情報を登録します。
ファイルメニューの「新規登録」と同じ動作をします。

並び替え

置き換え

(得意先リスト画面で、1つ登録情報を選択すると表示)

取引先一覧リスト上で選択した登録情報の内容を
宛名情報画面の入力内容に置き換え登録します。
ファイルメニューの「置き換え」と同じ動作をします。

名称変更

並び替え

登録されている得意先情報を50音順に並び替えます。
編集メニューの「並び替え」と同じ動作をします。

登録削除

名称変更

登録されている得意先情報の登録名称を変更します。
編集メニューの「名称変更」と同じ動作をします。

リスト印刷

登録削除

選択した得意先情報を削除します。
編集メニューの「登録削除」と同じ動作をします。

閉じる

リスト印刷

得意先リストに登録されている情報をリスト印刷します。
ファイルメニューの「リスト印刷」と同じ動作をします。

閉じる

得意先リスト画面を閉じます。
ファイルメニューの「閉じる」と同じ動作をします。

帳票を作成する前の準備 (自社情報を設定する)

自社情報を入力する

自社の住所	〒XXXX-XXXX 東京都愛有区愛有1-2-3 愛有ビル3F
自社の名称	株式会社アイアールティー
担当/代表者名	愛有 太郎
Tel/Fax	TEL(090)65-4321 FAX(0987)65-4322
振込先1 振込先2	
銀行/支店名	振込銀行: 愛有銀行 愛有支店
口座番号	口座番号: 【普通 1234567】
口座名義人	口座名義: 愛有 太郎 (7/7% 知)
請求締め日	日

1 自社情報の設定画面を表示します

メイン画面のオプションメニューから「自社情報設定」を選択します。



2 自社の住所を入力します

郵便番号、住所を入力します。
住所は上の段が1行目、
下の段が2行目に印刷されます。

自社の住所	〒XXXX-XXXX
	東京都愛有区愛有1-2-3
	愛有ビル3F

住所入力例①

自社の住所	〒XXXX-XXXX 東京都愛有区愛有1-2-3 愛有ビル3F
-------	---------------------------------------

→ 〒XXXX-XXXX
東京都愛有区愛有1-2-3
愛有ビル3F
株式会社アイアールティー
TEL(0987)65-4321 FAX(0987)65-4322

住所入力例②

自社の住所	〒XXXX-XXXX 東京都愛有区 愛有1-2-3 愛有ビル3F
-------	--

→ 〒XXXX-XXXX
東京都愛有区
愛有1-2-3 愛有ビル3F
株式会社アイアールティー
TEL(0987)65-4321 FAX(0987)65-4322

3 自社の名称、担当/代表者名、電話番号、FAX番号を入力します

自社の名称、担当者名、
電話番号/FAX番号を入力します。
「自社の名称」(青色の文字)の部分
をクリックすると、自社名のフォントの
変更やサイズを少し大きくすることが
できます。

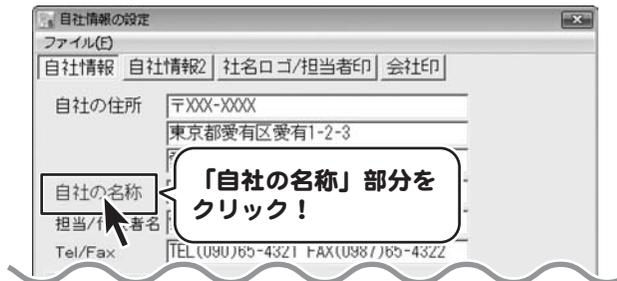
自社の名称	株式会社アイアールティー
担当/代表者名	愛有 太郎
Tel/Fax	TEL(090)65-4321 FAX(0987)65-4322

帳票を作成する前の準備 (自社情報を設定する)

自社の名称のフォント変更

1 自社名フォントの選択画面を表示します

「自社の名称」 (青文字) 部分を
クリックし、自社名フォントの
選択画面を表示します。



2 自社名フォントの選択画面を表示します

フォントを選択し、
[フォントサイズを少し大きくする]に
チェックを入れ、
OK ボタンをクリックします。



4 振込先情報を入力します

振込先情報を入力します。
振込先情報を請求 (明細) 書に
印刷する場合は、
動作環境 (印刷設定) で
あらかじめ設定する必要があります。
振込先が2件ある場合は、
[振込先2]タブをクリックして、
同様にを入力します。

振込先1	振込先2
銀行/支店名	振込銀行: 愛有銀行 愛有支店
<input type="checkbox"/> 座番号	<input type="checkbox"/> 座番号: 【普通 1234567】
<input type="checkbox"/> 座名義人	<input type="checkbox"/> 座名義: 愛有 太郎 (アイル 知)

帳票を作成する前の準備 (自社情報を設定する)

5 締め日を入力します

締め日を入力します。
指定しないときは0、月末は31を
指定してください。
請求締め日を入力すると
合計請求書に印刷される日付と
合計請求データ作成で作られたデータの
日付が指定した日付になります。

請求締め日 31

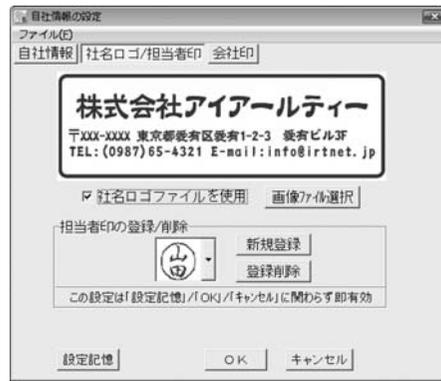
6 入力内容を保存します

すべて入力し終わりましたら、
設定記憶 ボタンをクリックして、
自社情報を保存します。
※ OK ボタンをクリックした場合、
設定内容は一時的に保存されます。



帳票を作成する前の準備 (自社情報を設定する)

社名ロゴ/担当者印を登録する



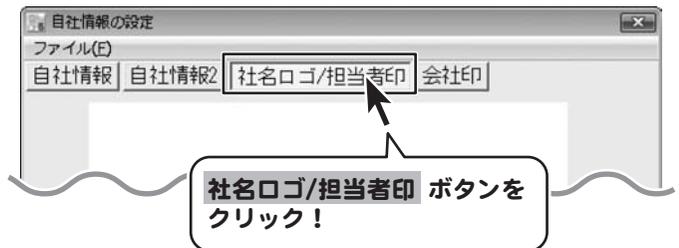
1 自社情報の設定画面を表示します

メイン画面のオプションメニューから「自社情報設定」を選択します。



2 社名ロゴ/担当者印画面を表示します

社名ロゴ/担当者印 ボタンをクリックして社名ロゴ/担当者印画面を表示します。

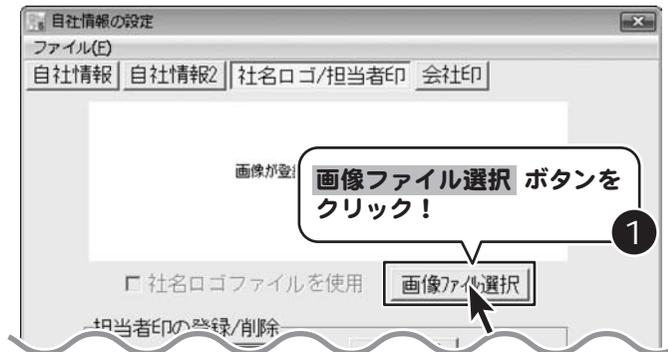


帳票を作成する前の準備 (自社情報を設定する)

3 社名ロゴとして登録する画像を選択します

画像ファイル選択 ボタンをクリックして、登録する社名ロゴファイルを指定して下さい画面を表示します。社名ロゴ用の画像が保存されている場所を指定し、登録する画像をクリックして選択して、開く ボタンをクリックしてください。

※予め、ご利用のパソコン内にBMPまたはJPEG画像をご用意ください。



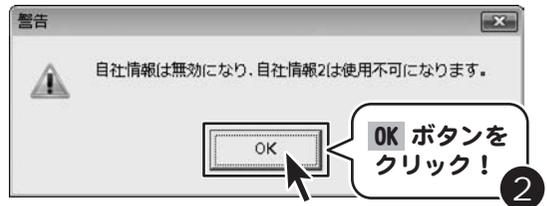
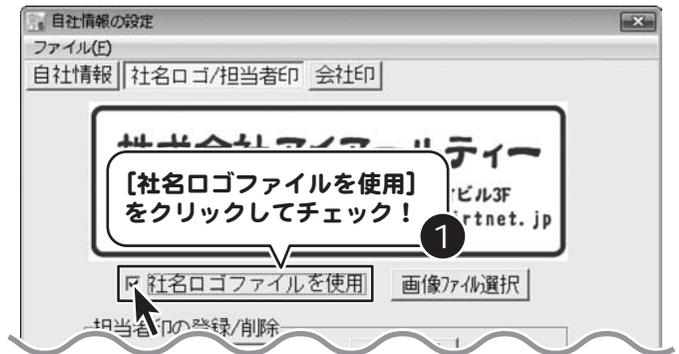
※ファイルの種類を変更するとJPEG画像が選択できます。

帳票を作成する前の準備 (自社情報を設定する)

4 [社名ロゴファイルを使用]にチェックを入れます

[社名ロゴファイルを使用]をクリックして、チェックを入れます。確認画面が表示されますので、内容を確認して、OK ボタンをクリックしてください。

- ※社名ロゴを使用すると
 自社情報で入力した内容を
 印刷することはできません。
- ※社名ロゴはソフト上から
 削除はできません。
 変更する場合は、新たな画像を
 読み込んでください。

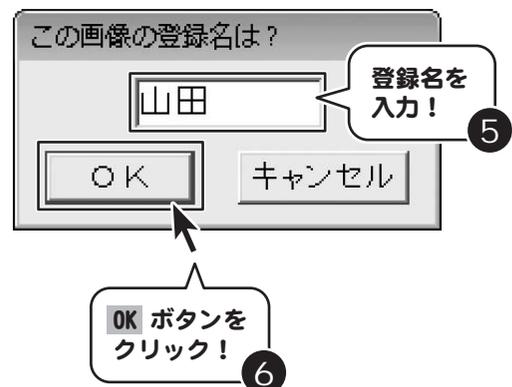
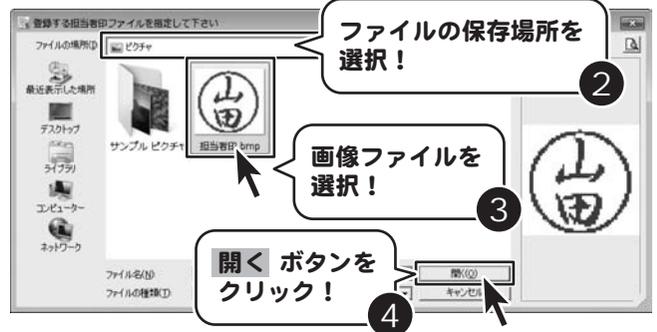
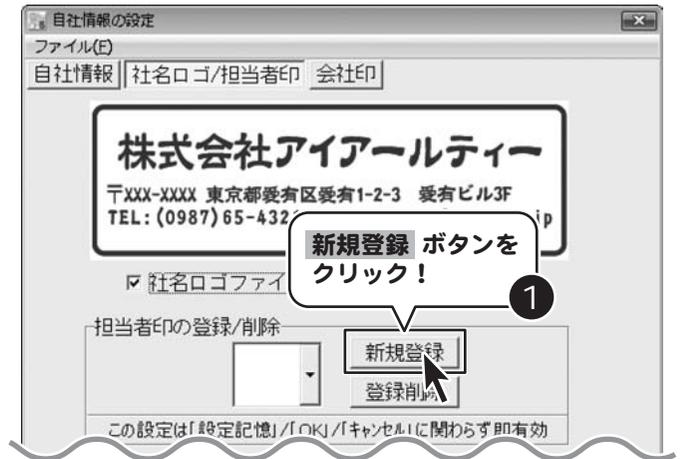


帳票を作成する前の準備 (自社情報を設定する)

5 担当者印として登録する画像を選択します

新規登録 ボタンをクリックして、登録する担当者印ファイルを指定して下さい画面を表示します。担当者印用の画像が保存されている場所を指定し、登録する画像をクリックして選択して、**開く** ボタンをクリックしてください。登録名入力画面が表示されますので、登録名を入力して、**OK** ボタンをクリックしてください。

※予め、ご利用のパソコン内に画像をご用意ください。



帳票を作成する前の準備 (自社情報を設定する)

6 入力内容を保存します

すべて入力し終わりましたら、**設定記憶** ボタンをクリックして、社名ロゴ/担当印を保存します。
※ **OK** ボタンをクリックした場合、設定内容は一時的に保存されます。



帳票を作成する前の準備 (自社情報を設定する)

会社印を登録する



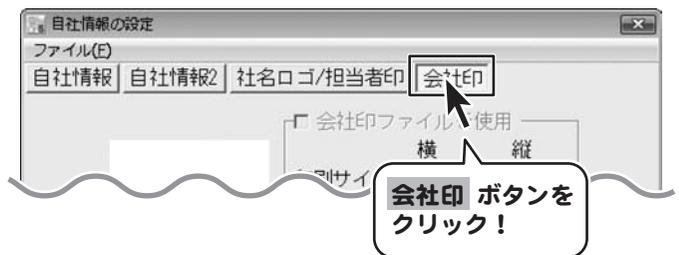
1 自社情報の設定画面を表示します

メイン画面のオプションメニューから「自社情報設定」を選択します。



2 会社印画面を表示します

会社印 ボタンをクリックして会社印画面を表示します。

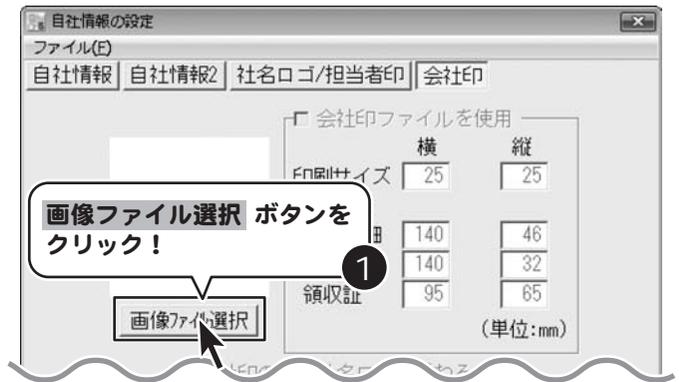


帳票を作成する前の準備 (自社情報を設定する)

3 会社印として登録する画像を選択します

画像ファイル選択 ボタンをクリックして、登録する会社印ファイルを指定して下さい画面を表示します。会社印用の画像が保存されている場所を指定し、登録する画像をクリックして選択して、開く ボタンをクリックしてください。

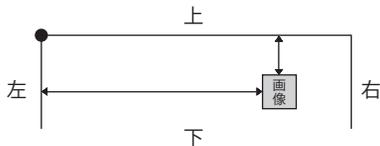
※予め、ご利用のパソコン内にBMPまたはJPEG画像をご用意ください。



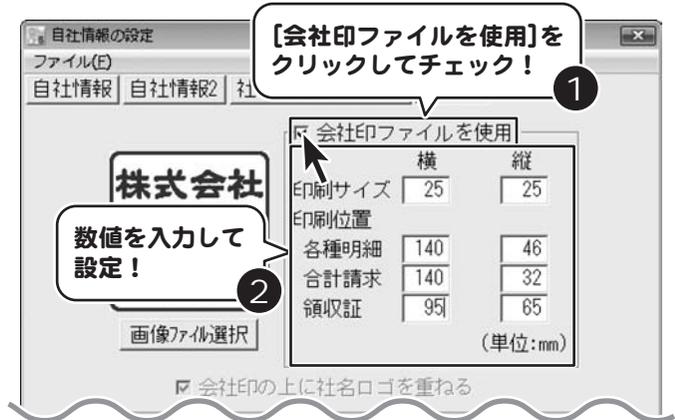
帳票を作成する前の準備 (自社情報を設定する)

4 印刷サイズと印刷位置の設定をします

[会社印ファイルを使用]をクリックして、チェックを入れます。
印刷サイズ、印刷位置のそれぞれの入力欄に数値を入力して設定します。
横は用紙の左端からの位置、縦は用紙の上からの位置です。



自社情報の部分に印刷されるように調整してください。



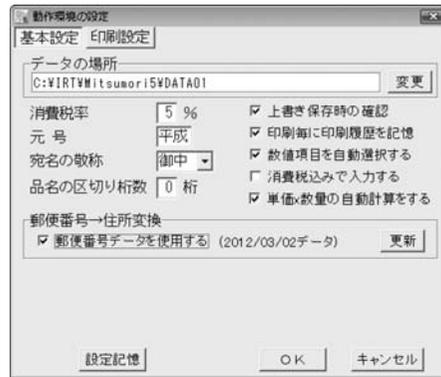
5 入力内容を保存します

すべて入力し終わりましたら、**設定記憶** ボタンをクリックして、会社印を保存します。
※ **OK** ボタンをクリックした場合、設定内容は一時的に保存されます。



帳票を作成する前の準備 (動作環境を設定する)

基本設定を設定する



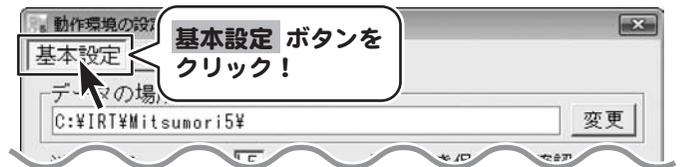
1 動作環境設定画面を表示します

メイン画面のオプションメニューから「動作環境設定」を選択します。



2 基本設定画面を表示します

基本設定 ボタンをクリックして基本設定画面を表示します。



帳票を作成する前の準備 (動作環境を設定する)

3 データの保存場所を設定します

変更 ボタンをクリックします。
データの保存場所の変更画面が表示されますので、保存場所を選択し、**OK** ボタンをクリックします。



4 消費税率、源泉税率、元号、宛名の敬称、品名の区切り桁数を設定します

消費税率、源泉税率は数値を入力して設定します。
元号は元号を入力して設定します。
宛名の敬称は▼をクリックして選択します。
品名の区切り桁数は数値を入力して設定します。
(各項目の説明は、
23～24ページをご覧ください。)

消費税率	8 %
源泉税率	10.21 %
元号	平成
宛名の敬称	御中 ▼
品名の区切り桁数	0 桁

各項目を設定!

帳票を作成する前の準備 (動作環境を設定する)

5 各チェック項目の設定をします

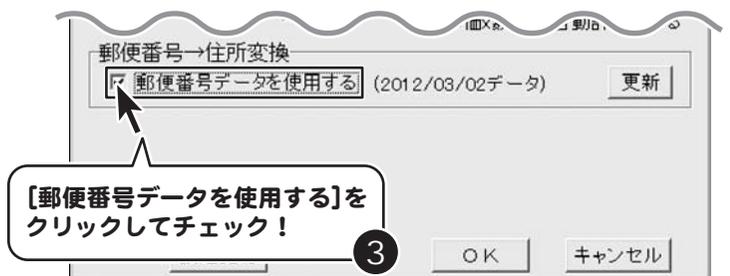
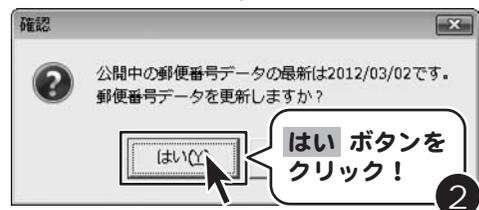
各チェック項目をクリックして、チェックの有無を設定します。
(各項目の詳細は23～24ページをご覧ください)

- 上書き保存時の確認
- 印刷毎に印刷履歴を記憶
- 数値項目を自動選択する
- 消費税込みで入力する
- 単価×数量の自動計算をする

各項目を
クリックしてチェック!

6 郵便番号データを設定します

更新 ボタンをクリックしますと、確認画面が表示されますので、**はい** ボタンをクリックします。最新の郵便番号データの取得ができましたら、**[郵便番号データを使用する]**をクリックしてチェックします。



帳票を作成する前の準備 (動作環境を設定する)

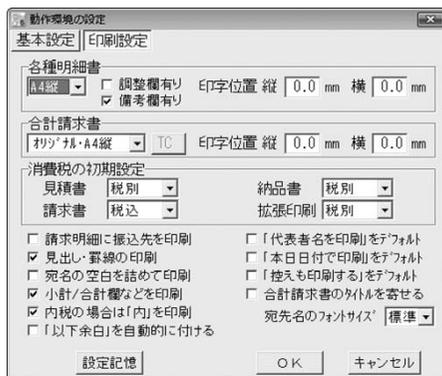
7 入力内容を保存します

すべて入力し終わりましたら、**設定記憶** ボタンをクリックして、基本設定を保存します。
※ **OK** ボタンをクリックした場合、設定内容は一時的に保存されます。



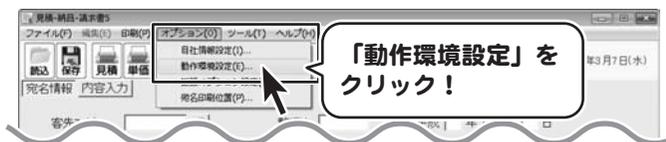
帳票を作成する前の準備 (動作環境を設定する)

印刷設定を設定する



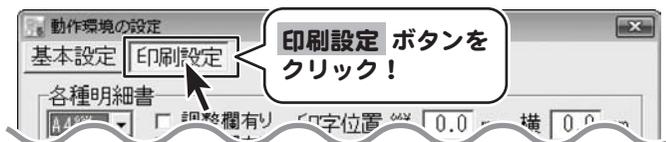
1 動作環境設定画面を表示します

メイン画面のオプションメニューから「動作環境設定」を選択します。



2 基本設定画面を表示します

印刷設定 ボタンをクリックして印刷設定画面を表示します。



3 各種明細書、合計請求書の用紙設定をします

各種明細書、合計請求書の用紙設定をします。
印刷する用紙サイズ、調整欄の有無、印字位置を設定します。
印刷する用紙サイズは▼をクリックして選択します。
調整欄の有無はクリックしてチェックを入れます。
印字位置は数値を入力してください。
(各項目の説明は、25～26ページをご覧ください。)

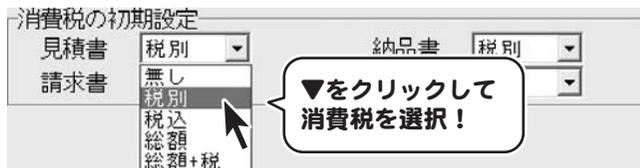


各項目を設定!

帳票を作成する前の準備 (動作環境を設定する)

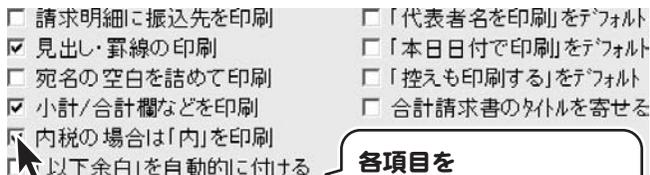
4 動作環境設定画面を表示します

各帳票毎の消費税表示を設定します。
▼ボタンをクリックして、
選択してください。



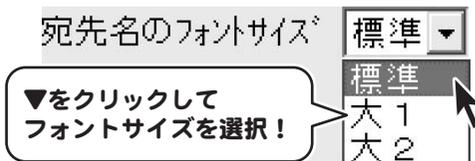
5 各チェック項目の設定をします

各チェック項目をクリックして、
チェックの有無を設定します。
(各項目の詳細は
25~26ページをご覧ください)



6 宛先名のフォントサイズの設定をします

▼をクリックして、
宛先名のフォントサイズを設定します。



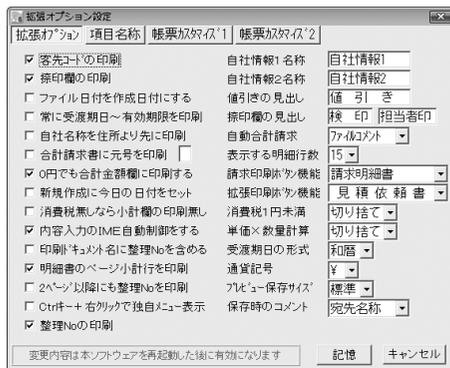
7 入力内容を保存します

すべて入力し終わりましたら、
設定記憶 ボタンをクリックして、
印刷設定を保存します。
※ OK ボタンをクリックした場合、
設定内容は一時的に保存されます。



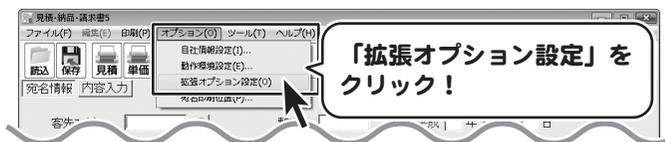
帳票を作成する前の準備 (拡張オプションを設定する)

拡張オプションを設定する



1 拡張オプション設定画面を表示します

メイン画面のオプションメニューから「拡張オプション設定」を選択します。



2 拡張オプション画面を表示します

拡張オプション ボタンをクリックして拡張オプション画面を表示します。



帳票を作成する前の準備 (拡張オプションを設定する)

3 各チェック項目の設定をします

各チェック項目をクリックして、
チェックの有無を設定します。
(各項目の詳細は
26～28ページをご覧ください)

各項目を
クリックしてチェック！

- 客先コードの印刷
- 捺印欄の印刷
- ファイル日付を作成日付にする
- 常に受渡期日～有効期限を印刷
- 自社名称を住所より先に印刷
- 合計請求書に元号を印刷
- 0円でも合計金額欄に印刷する
- 新規作成に今日の日付をセット
- 消費税無しなら小計欄の印刷無し
- 内容入力 of IME 自動制御をする
- 印刷ドキュメント名に整理Noを含める
- 明細書のページ小計行を印刷
- 2ページ以降にも整理Noを印刷
- Ctrlキー+右クリックで独自メニュー表示
- 整理Noの印刷

4 各項目の設定をします

各項目の入力欄に入力したり、
▼をクリックし選択して、
各項目を設定します。
(各項目の詳細は
26～28ページをご覧ください)

自社情報1名称	自社情報1
自社情報2名称	自社情報2
値引きの見出し	値 引 き
捺印欄の見出し	捺 印 担当者印
自動合計請求	ファイルコメント
表示する明細行数	15
請求印刷ボタン機能	請求明細書
拡張印刷ボタン機能	見積依頼書
消費税1円未満	切り捨て
単価×数量計算	切り捨て
受渡期日の形式	和暦
通貨記号	¥
プレビュー保存サイズ	標準
保存時のコメント	宛先名称

各項目を
設定！

5 入力内容を保存します

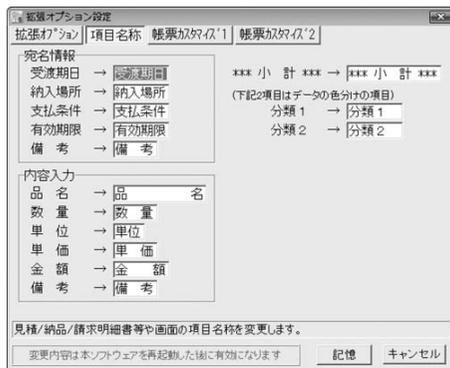
すべて入力し終わりましたら、
記憶 ボタンをクリックして、
拡張オプション設定を保存し、
本ソフトを再起動します。

記憶 ボタンを
クリック！

記憶 キャンセル

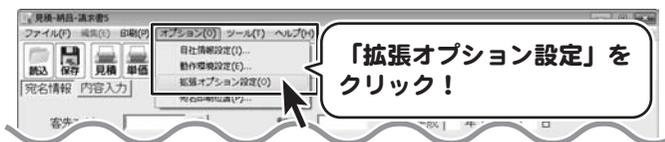
帳票を作成する前の準備 (拡張オプションを設定する)

項目名称を設定する



1 拡張オプション設定画面を表示します

メイン画面のオプションメニューから「拡張オプション設定」を選択します。



2 項目名称画面を表示します

項目名称 ボタンをクリックして項目名称画面を表示します。



帳票を作成する前の準備 (拡張オプションを設定する)

3 各項目の名称を入力します

各項目の名称を入力欄に直接入力して設定します。受渡期日、納入場所、支払条件、有効期限、金額は全角4文字まで入力できます。品名は全角7文字まで入力できます。数量は全角3文字まで入力できます。単位は全角2文字まで入力できます。単価、備考は全角3文字まで入力できます。小計は全角7文字まで入力できます。分類1・2は全角4文字まで入力できます。

宛名情報	
受渡期日	→ 受渡期日
納入場所	→ 納入場所
支払条件	→ 支払条件
有効期限	→ 有効期限
備考	→ 備考

内容入力	
品名	→ 品名
数量	→ 数量
単位	→ 単位
単価	→ 単価
金額	→ 金額
備考	→ 備考

小計 → ***小計***
(下記2項目はデータの色分けの項目)
分類1 → 分類1
分類2 → 分類2

各項目を入力!

4 入力内容を保存します

すべて入力し終わりましたら、**記憶** ボタンをクリックして、項目名称を保存し、本ソフトを再起動します。

見種/納品/請求明細書等や
変更内容は本ソフトウェアを再

記憶 ボタンをクリック!
記憶 キャンセル

帳票を作成する前の準備 (拡張オプションを設定する)

帳票カスタマイズ1を設定する



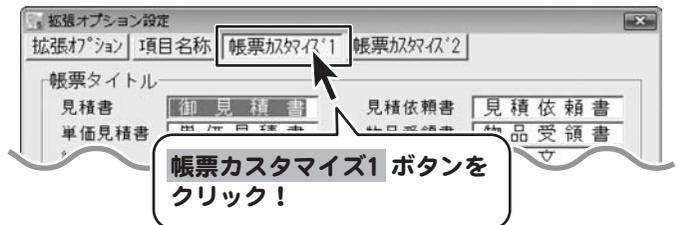
1 拡張オプション設定画面を表示します

メイン画面のオプションメニューから「拡張オプション設定」を選択します。



2 帳票カスタマイズ1画面を表示します

帳票カスタマイズ1 ボタンをクリックして帳票カスタマイズ1画面を表示します。



帳票を作成する前の準備 (拡張オプションを設定する)

3 帳票タイトルを入力します

各帳票のタイトルを入力欄に直接入力して設定します。
見積書、単価見積書、納品書、請求書、請求明細書、合計請求書、見積依頼書、物品受領書、注文書、発注書は全角8文字まで入力できます。
領収証は全角6文字まで入力できます。

帳票タイトル			
見積書	御 見 積 書	見積依頼書	見 積 依 頼 書
単価見積書	単 価 見 積 書	物品受領書	物 品 受 領 書
納品書	納 品 書	注文書	注 文 書
請求書	請 求 書	発注書	発 注 書
請求明細書	請 求 明 細 書	領収証	領 収 証
合計請求書	合 計 請 求 書		

各帳票のタイトルを入力!

4 カラー印刷を設定します

帳票をカラーで印刷する場合は、
[帳票をカラーで印刷する]をクリックしてチェックします。
変更 ボタンをクリックすると、色の設定画面が表示されますので、印刷に使用する色をクリックして、OK ボタンをクリックします。

[帳票をカラーで印刷する]をクリックしてチェック!

1

カラー印刷
 帳票をカラーで印刷する
背景色1 変更 背景色2 変更

2 変更 ボタンをクリック!

色の設定

基本色(B):

色合い(E)	140	赤(B)	208	
鮮やかさ(S)	240	緑(G)	232	
色 純色(O)	明るさ(L)	218	青(L)	255

色を追加(A)

作成した色(C):

使用する色をクリック!

3

OK ボタンをクリック!

4

帳票を作成する前の準備 (拡張オプションを設定する)

5 フォントを設定します

帳票を印刷する際のフォントを設定します。

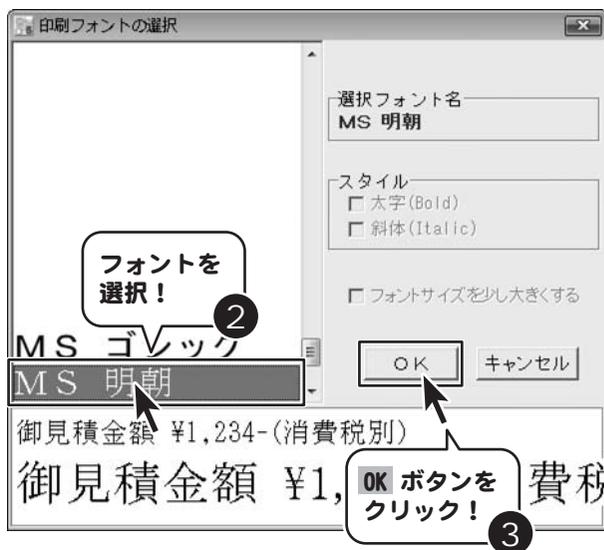
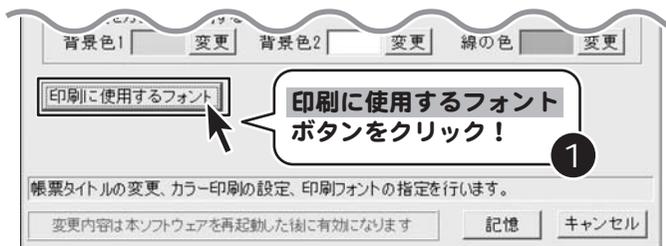
印刷に使用するフォント ボタンをクリックし、印刷フォントの選択画面を表示します。

フォントを選択し、

OK ボタンをクリックします。

※文字サイズの設定はできません。

※自社名は自社情報画面でフォントの設定をしてください。



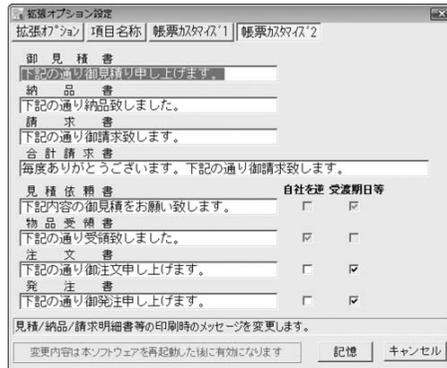
6 入力内容を保存します

すべて入力し終わりましたら、記憶 ボタンをクリックして、帳票カスタマイズ1を保存し、本ソフトを再起動します。



帳票を作成する前の準備 (拡張オプションを設定する)

帳票カスタマイズ2を設定する



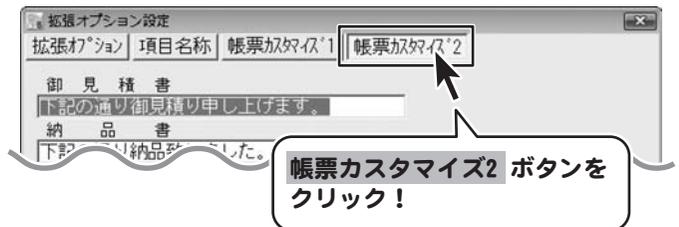
1 拡張オプション設定画面を表示します

メイン画面のオプションメニューから「拡張オプション設定」を選択します。



2 帳票カスタマイズ2画面を表示します

帳票カスタマイズ2 ボタンをクリックして帳票カスタマイズ1画面を表示します。



帳票を作成する前の準備 (拡張オプションを設定する)

3 帳票に印刷されるメッセージを入力します

帳票を印刷する際のメッセージ部分を設定することができます。
各帳票毎にメッセージを入力欄に直接入力してください。
見積明細書、納品明細書、請求明細書は全角20文字、合計請求書は全角32文字まで入力することができます。



このメッセージ部分の設定をします

御見積書
下記の通り御見積り申し上げます。
納品書
下記の通り納品致しました。
請求書
下記の通り御請求致します。
合計請求書
毎度ありがとうございます。下記の通り御請求致します。
見積依頼書
下記内容の御見積をお願い致します。
物品受領書
下記の通り受領致しました。
注文書
下記の通り御注文申し上げます。
発注書
下記の通り御発注申し上げます。

各帳票のメッセージを入力!

4 各チェック項目の設定をします

各チェック項目をクリックして、チェックの有無を設定します。
(各項目の詳細は29ページをご覧ください)

自社を逆 受渡期日等

<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>

各項目をクリックしてチェック!

5 入力内容を保存します

すべて入力し終わりましたら、**記憶** ボタンをクリックして、帳票カスタマイズ1を保存し、本ソフトを再起動します。



帳票を作成する前の準備 (宛名印刷位置を設定する)

宛名印刷位置を設定する

1 宛名印刷位置の設定画面を表示します

メイン画面のオプションメニューから「宛名印刷位置」を選択します。



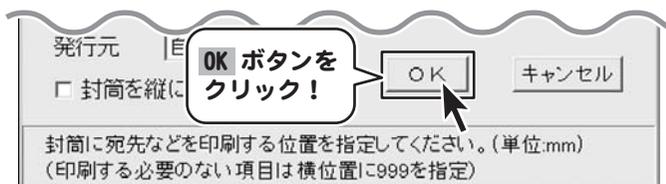
2 送り先情報、発行元情報、xx在中を設定します

送り先情報、発行元情報、xx在中の印刷位置を数値を入力して、設定します。
位置確認 ボタンをクリックすると、印刷プレビューが確認できます。各数値は、用紙の左と上を基準にmm単位での表示です。

- ※封筒に宛名を縦書きで印刷することはできません。
- ※印刷する必要のない項目は縦・横位置に999を入力してください。

3 宛名印刷位置の設定画面を表示します

設定がすべて終わりましたら、**OK** ボタンをクリックしてください。



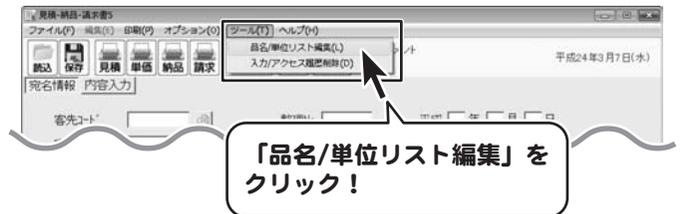
帳票を作成する前の準備 (品名/単位リストを編集する)

品名を追加する



1 品名/単位リスト編集画面を表示します

メイン画面のツールメニューから「品名/単位リスト編集」を選択します。



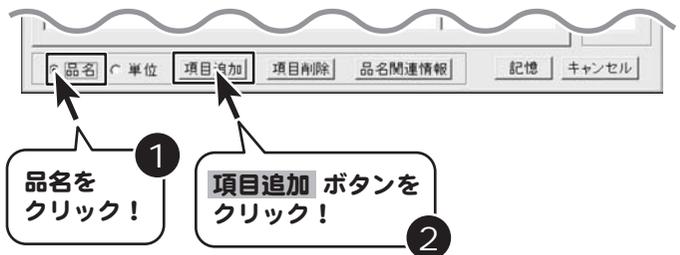
2 品名を登録するページを選択します

タブをクリックして、品名を登録するページを選択します。
(ここでは、[Page1]タブを選択します。)



3 品名を選択して、項目追加画面を表示します

品名を選択し、項目追加 ボタンをクリックします。



帳票を作成する前の準備 (品名/単位リストを編集する)

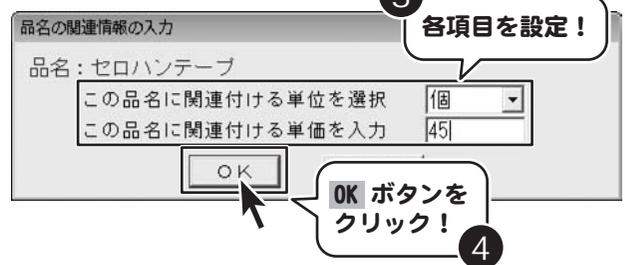
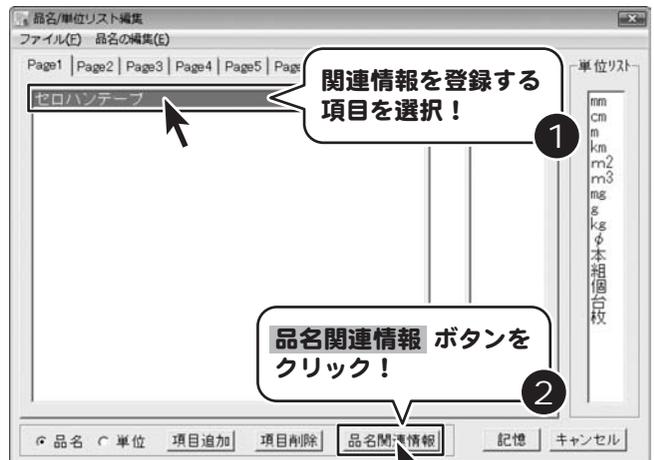
4 登録する品名を入力します

登録する品名を入力し、**OK** ボタンをクリックします。



5 登録した品名に単位、単価を関連付けます

関連情報を登録する項目を選択し、**品名関連情報** ボタンをクリックします。品名の関連情報の入力画面が表示されますので、単位、単価を設定し、**OK** ボタンをクリックしてください。



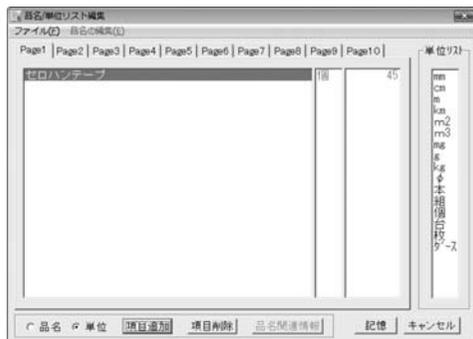
6 登録した内容を保存します

設定がすべて終わりましたら、**記憶** ボタンをクリックしてください。



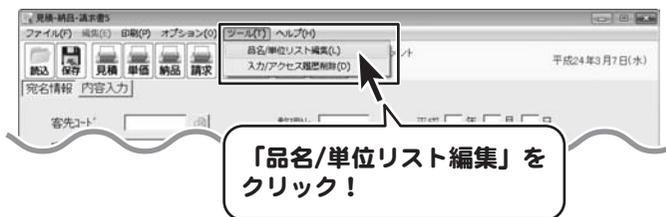
帳票を作成する前の準備 (品名/単位リストを編集する)

単位を追加する



1 品名/単位リスト編集画面を表示します

メイン画面のツールメニューから
「品名/単位リスト編集」を選択します。



2 単位を選択して、項目追加画面を表示します

単位を選択し、
項目追加 ボタンをクリックします。



3 登録する単位を入力します

登録する単位を入力し、
OK ボタンをクリックします。



帳票を作成する前の準備 (品名/単位リストを編集する)

4 登録した内容を保存します

設定がすべて終わりましたら、**記憶** ボタンをクリックしてください。



帳票を作成・印刷する

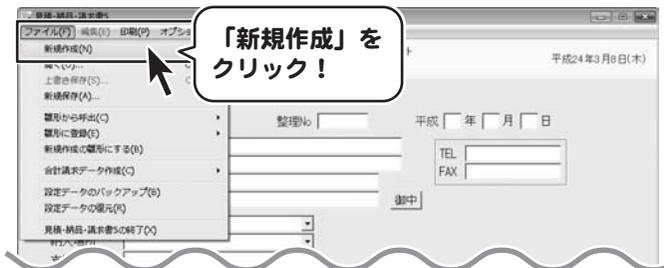
本ソフトは1つの帳票データを入力することで、「見積書」、「単価見積書」、「納品書」、「請求書」、「請求明細書」、「見積依頼書」、「物品受領書」、「注文書」、「発注書」、「領収証」「合計請求書」の各帳票を印刷することができます。

お客様情報を入力する

お客様の住所や名前、取引条件等を入力します。

1 新しいデータを入力する画面を表示します

ファイルメニューから「新規作成」を選択し、新しいデータを入力する画面を表示します。



2 お客様情報を入力します

客先コード、整理No、年月日、宛名（郵便番号、住所、会社名、敬称）、電話番号、FAX番号を入力します。

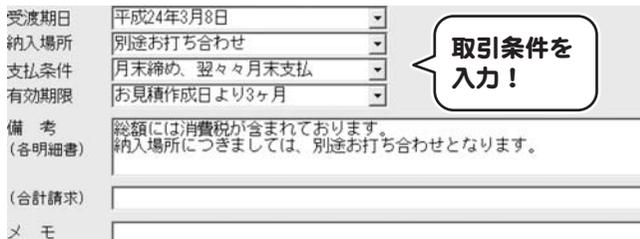
- ※宛名の住所と名称は表示されている入力枠よりも多く入力可能ですが、その場合は他の項目よりも幅の狭い文字で印刷されます。
- ※それぞれの入力欄に印刷した項目は帳票印刷時に印刷されます。
- ※印刷可能文字数と入力可能文字は異なります。

各項目の詳細は
14～15ページをご覧ください。



3 取引条件を入力します

受渡期日、納入場所、支払条件、有効期限の各欄に入力します。必要に応じて、備考、メモの各欄も入力してください。
※メモの入力内容は印刷されません。

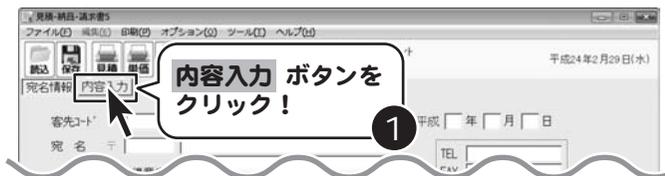


帳票を作成・印刷する

商品、サービス等の内容を入力する

1 内容入力画面を表示します

内容入力 ボタンをクリックして、宛名情報画面から内容入力画面に表示を切り替えます。



2 帳票の内容を入力します

品名、数量、単位、単価、金額、備考の各欄に内容を入力していきます。

※数量と単価の欄に入力を行った場合は、金額欄には自動的に計算された数字が表示されます。

※動作環境設定で自動計算を無効にし、金額を直接入力することもできます。詳細は23ページをご覧ください。

No	品名	数量	単位	単価	金額	備考
1	ゼロハンテープ	15	巻	45	675	
2	スティックのり	20	巻	65	1,300	
3	レターファイルM4タテ	10	巻	80	800	
4	クリアファイルM4タテ 30ポケット	10	巻	150	1,500	
5	封筒 A3 10枚入り	5	巻	280	1,400	
6	封筒 A3 20枚入り	10	巻	330	3,300	
7	封筒 A2 30枚入り	10	巻	350	3,500	
8	油性ボールペン 黒	20	本	60	1,200	
9	油性ボールペン 赤	15	本	60	900	
10	油性ボールペン 青	1	ダース	720	720	
11	油性ボールペン ツインタイプ 黒	10	本	120	1,200	

ご注意

※備考欄は、B5縦印刷では無効になります。

※今回請求額の項目が赤色で表示されている場合、調整額の入力、または源泉税の計算がされています。

※内容の表示桁数は拡張オプション設定で変更することができます。

※(単価) × (数量) が8桁を超える(1億円以上)場合は-1(エラー)になります。

※金額に0を入力し、宛名情報のメモに**@ (半角)** で始まる文字を入力するとメモ欄に入力した文字が印刷されます。

@以降は全角5文字まで入力することができます。

<例>宛名情報のメモに「@支給品」と入力されていると帳票印刷時に金額欄に「支給品」と印刷

帳票を作成・印刷する

作成した帳票ファイルを保存する

1 データファイルの保存画面を表示します



保存 ボタンをクリックし、
データファイルの保存画面を表示します。



2 帳票ファイルを保存します

保存するNoを選択し、
OK ボタンをクリックします。
(ここでは、001を選択します)
データファイルのコメントを
入力する画面が表示されますので、
コメントを入力して
OK ボタンをクリックしてください。

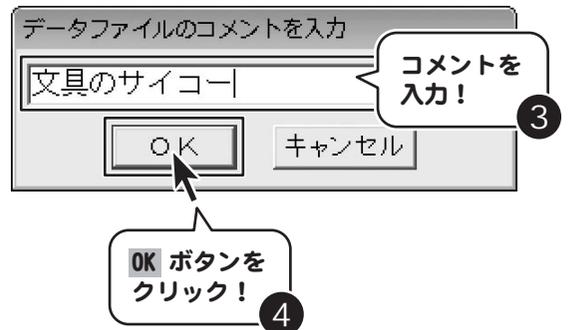
ご注意

帳票ファイルを読み込んだ時など、
既に保存したことのあるファイルを
保存するときは、
下記のような確認画面が表示されます。



はい ボタンをクリックしますと、
帳票ファイルが上書き保存されます。

上書き保存をしますと、
以前のデータは消えてしまいます。
以前のデータを残したい場合は、
ファイルメニューから
「新規保存」をクリックして、
別のNoに保存してください。



帳票を作成・印刷する

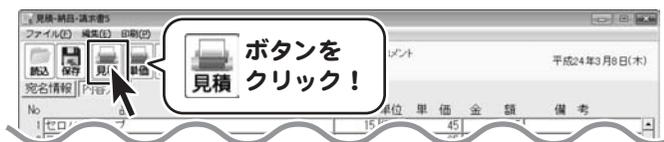
作成した帳票ファイルを印刷する

見積書、単価見積書、納品書、請求書は同様の手順で印刷することができます。
ここでは現在表示されているファイルの見積書を印刷する手順を説明します。

1 印刷画面を表示します



見積 ボタンをクリックして、
見積書の印刷画面を表示します。
また、印刷メニューから
「見積書」を選択しても表示することが
できます。
その他の帳票を印刷する場合は、
ツールボタン、または印刷メニューから
印刷を行いたい帳票を選択してください。



2 各項目を設定して印刷します

見積書の印刷画面が表示されましたら、
各項目の設定を行います。

(各項目の詳細は
17～18ページをご覧ください)
帳票タイプは動作環境の設定画面の
各種明細書で設定することができます。
(A4タテ、A4ヨコ、
B5タテ、B5ヨコから選択可能)
(詳細は24～25ページをご覧ください)
各項目の設定が終わりましたら、
印刷 ボタンをクリックしますと、
印刷がはじまります。



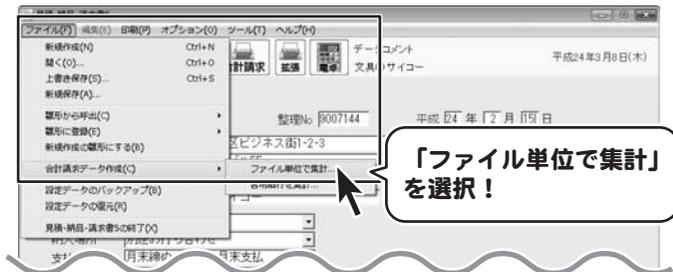
帳票を作成・印刷する

合計請求書を印刷する

「一箇所のお得意様へ一ヶ月で複数納品があった場合」など、複数の帳票を合計した請求書を発行することができます。

1 合計請求データの選択画面を表示します

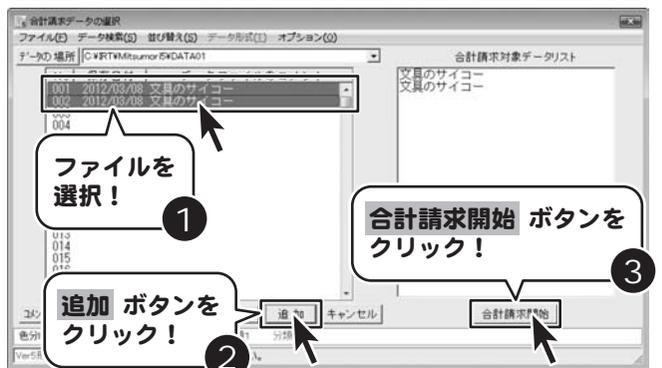
ファイルメニューから「合計請求データ作成」を選択し、「ファイル単位で集計」を選択します。
(ここでは、ファイル集計を例に説明します)



2 合計請求書を作成するファイルを選択します

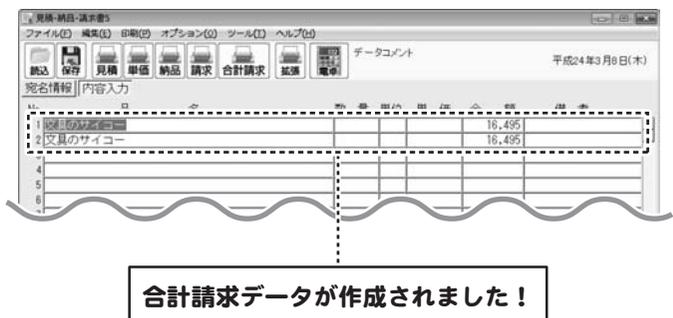
合計請求書を作成するファイルを選択します。
クリックするだけで複数のファイルを選択することができます。
合計請求書を作成するファイルを選択したら、**追加** ボタンをクリックします。
※20ファイルまで追加することができます。

右側の合計請求対象データリストに選択したファイルが表示されますので、**合計請求開始** ボタンをクリックします。



ご注意

ファイル単位で集計の場合、集計内容に内税と外税が混在していると、警告画面が表示されます。
また、内容入力画面は、その時の動作環境設定の内容に依存します。



帳票を作成・印刷する

3 合計請求書の印刷画面を表示します



合計請求 ボタンをクリックして、合計請求書の印刷画面を表示します。また、印刷メニューから「合計請求書」を選択しても表示することができます。



4 各項目を設定して印刷します

合計請求書の印刷画面が表示されましたら、各項目の設定を行います。
(各項目の詳細は17～18ページをご覧ください)
帳票タイプは動作環境の設定画面の各種明細書で設定することができます。
(A4タテ、A4ヨコ、B5タテ、B5ヨコから選択可能)
(詳細は24～25ページをご覧ください)
各項目の設定が終わりましたら、**印刷** ボタンをクリックしますと、印刷がはじまります。



帳票を作成・印刷する

拡張印刷から各種帳票を印刷する

拡張印刷画面からは見積依頼書、物品受領書、注文書、発注書、領収証を印刷することができます。

1 拡張印刷画面を表示します

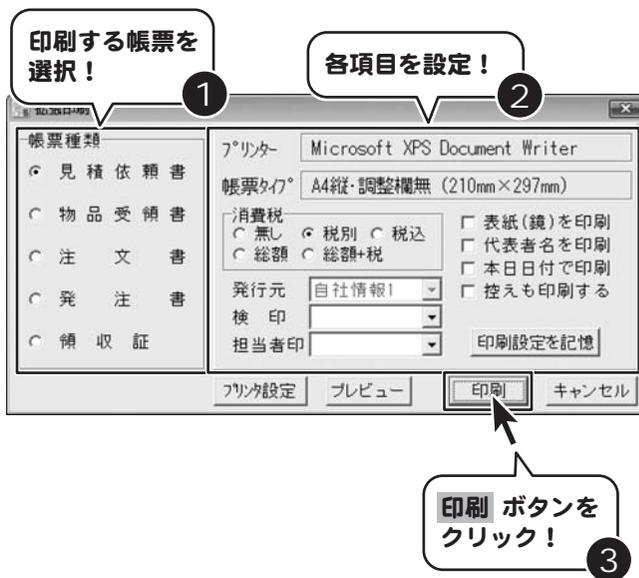


拡張 ボタンをクリックして、拡張印刷画面を表示します。また、印刷メニューから「拡張印刷」を選択しても表示することができます。



2 各項目を設定して印刷します

帳票種類から印刷する帳票を選択し、各項目を設定します。
(各項目の詳細は18～19ページをご覧ください)
帳票タイプは動作環境の設定画面の各種明細書で設定することができます。
(A4タテ、A4ヨコ、B5タテ、B5ヨコから選択可能)
(詳細は24～25ページをご覧ください)
各項目の設定が終わりましたら、**印刷** ボタンをクリックしますと、印刷がはじまります。



帳票を作成・印刷する

拡張印刷から領収証を印刷する

拡張印刷画面から領収証を印刷する場合には、領収証の印刷項目設定をおこないます。

1 拡張印刷画面を表示します

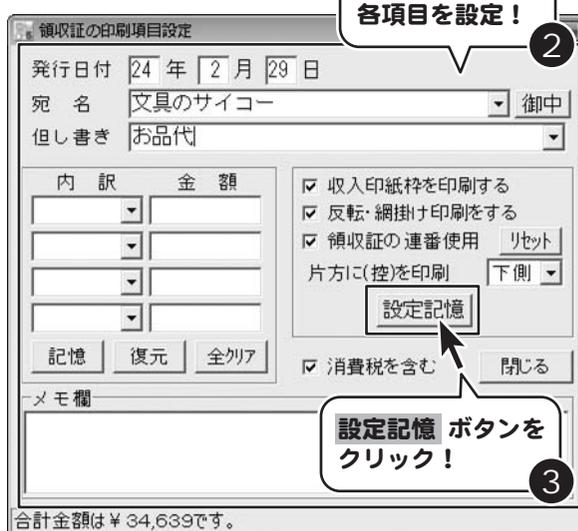


拡張 ボタンをクリックして、拡張印刷画面を表示します。また、印刷メニューから「拡張印刷」を選択しても表示することができます。



2 各項目を設定して印刷します

帳票帳票種類から領収書を選択すると、領収証の印刷項目設定画面が表示されます。各項目を設定します。各項目の設定が終わりましたら、**設定記憶** ボタンをクリックし、設定を保存します。**閉じる** ボタンをクリックして拡張印刷画面に戻り、各項目を設定します。各項目の設定が終わりましたら、**印刷** ボタンをクリックしてください。



帳票を作成・印刷する



各項目を設定！

4

帳票印刷

帳票種類

- 見積依頼書
- 物品受領書
- 注文書
- 発注書
- 領収証

プリンター: Microsoft XPS Document Writer

帳票サイズ: 領収証 : B5 (182mm×257mm)

消費税

- 無し
- 税別
- 税込

表紙(鏡)を印刷

総額

総額+税

代表者名を印刷

発行元: 自社情報1

本日日付で印刷

検印: []

控えも印刷する

担当者印: []

印刷設定を記憶

領収項目 印刷設定 プレビュー **印刷** キャンセル

印刷 ボタンを
クリック！

5

その他の機能・操作説明

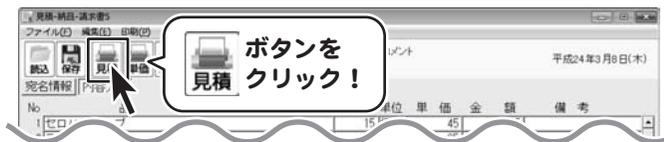
作成した帳票を画像として保存する

各種帳票は印刷プレビュー画面から画像として保存することができます。
ここでは、見積書を例に画像として保存する方法を説明します。

1 印刷画面を表示します

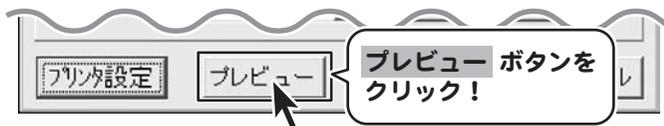


見積 ボタンをクリックして、
見積書の印刷画面を表示します。
また、印刷メニューから
「見積書」を選択しても表示することが
できます。



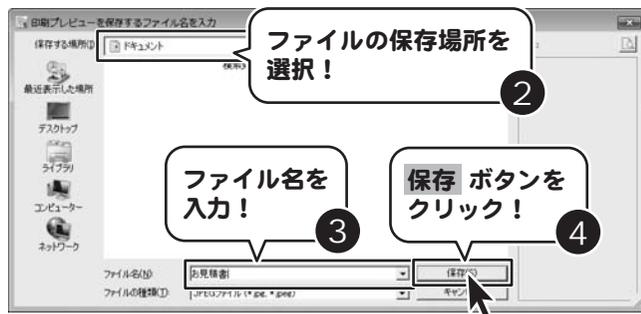
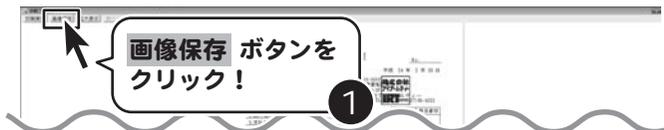
2 印刷プレビュー画面を表示します

見積書の印刷画面が表示されましたら、
プレビュー ボタンをクリックします。



3 帳票を画像で保存します

印刷プレビュー画面が表示されましたら、
画像保存 ボタンをクリックします。
印刷プレビューを保存する
ファイル名を入力画面が
表示されますので、
ファイルの保存場所を指定して、
ファイル名を入力し、
保存 ボタンをクリックします。
情報画面が表示されましたら、
OK ボタンをクリックします。



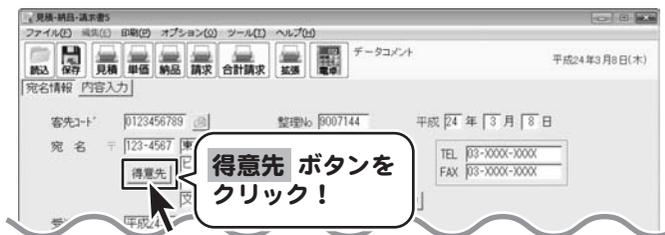
その他の機能・操作説明

得意先リストを登録する

同じお客様の情報を何度も使用する場合、お客様の情報を登録しておくことで便利です。
登録したお客様情報は「得意先」ボタンから呼び出して、帳票に入力することができます。
登録できる情報は、客先コード、宛名（郵便番号、住所、会社名、電話番号、FAX番号）です。

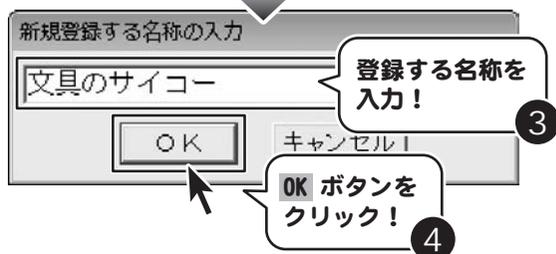
1 得意先リスト画面を表示します

宛名情報画面で得意先リストに登録したいお客様の情報を表示（または入力）し、「得意先」ボタンをクリックします。



2 得意先の情報を登録します

得意先リストが表示されますので、「新規登録」ボタンをクリックします。
登録する名称を入力し、「OK」ボタンをクリックします。

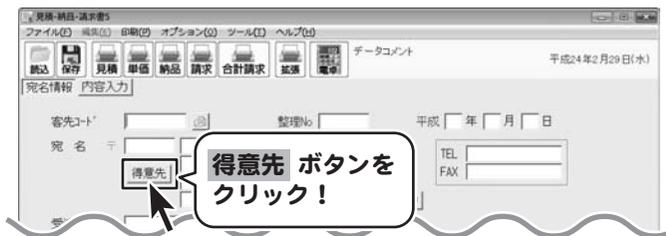


その他の機能・操作説明

得意先リストを呼び出す

1 得意先リスト画面を表示します

宛名情報画面で、
得意先 ボタンをクリックします。



2 呼び出したい得意先情報を呼び出します

得意先リストから呼び出したい
得意先情報を選択し、
呼び出し ボタンをクリックします。



取引先情報が各項目に入力されました!



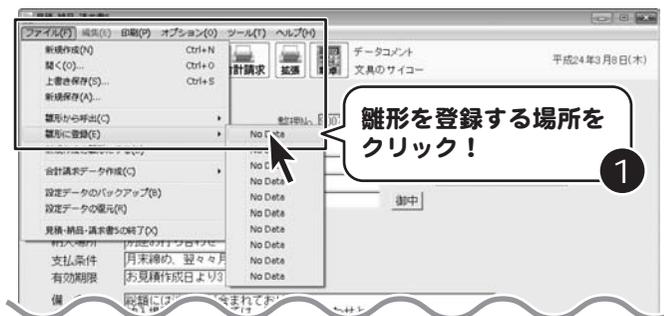
その他の機能・操作説明

雛形の登録・呼び出し

同じお客様の宛名情報、内容を何度も使用する場合、お客様の情報、内容を登録しておく便利です。次回から登録したお客様情報と内容をファイルメニューの「雛形から呼出」から呼び出して、帳票に入力することができます。

雛形の登録

宛名情報画面で雛形に登録したいお客様の情報を表示し、ファイルメニューから「雛形に登録」を選択し、雛形を登録する場所を選択します。登録する雛形の名称を入力し、**OK** ボタンをクリックします。



雛形の呼び出し

宛名情報、内容入力画面に呼び出したい雛形を呼び出します。ファイルメニューから「雛形から呼出」を選択し、呼び出す雛形を選択します。



呼び出した雛形が表示されました!



その他の機能・操作説明

あらかじめ決めた額を値引きする

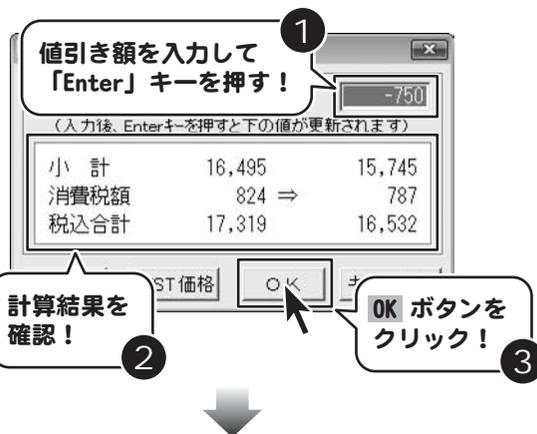
1 値引き額/調整額の入力画面を表示します

編集メニューから
「値引き」を選択します。



2 値引き金額を設定します

税別合計金額から
値引きしたい金額を入力し、
「Enter」キーを押して
計算結果を確認します。
設定が終わりましたら、
OK ボタンをクリックします。



設定した値引き金額が入力されました！

その他の機能・操作説明

値引き率を設定して値引きする

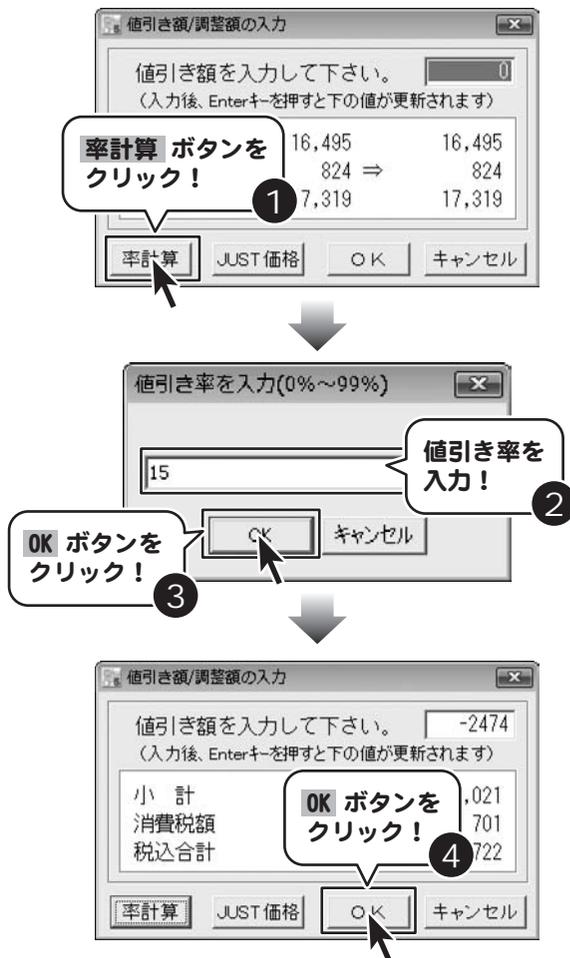
1 値引き額/調整額の入力画面を表示します

編集メニューから
「値引き」を選択します。



2 値引き率を設定します

率計算 ボタンをクリックして、
税別・税込合計から値引きする
値引き率を入力して
OK ボタンをクリックします。
計算結果が表示されますので、
確認し、設定が終わりましたら、
OK ボタンをクリックしますと、
内容入力画面に値引きが入力されます。



その他の機能・操作説明

値引き後の金額を設定して値引きする

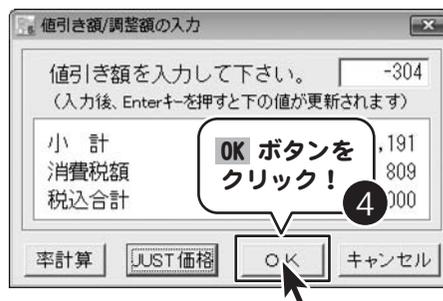
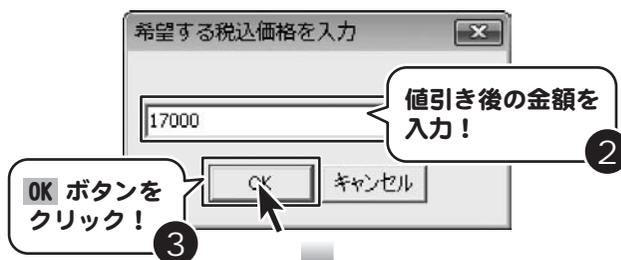
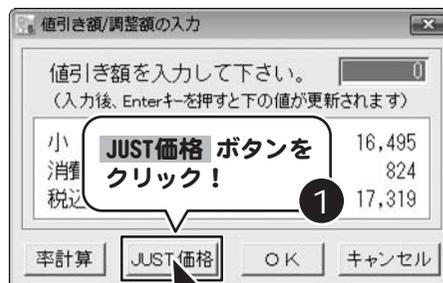
1 値引き額/調整額の入力画面を表示します

編集メニューから
「値引き」を選択します。



2 値引き後の金額を設定します

JUST価格 ボタンをクリックして、
値引き後の金額を入力して、
OK ボタンをクリックします。
計算結果が表示されますので、
確認し、設定が終わりましたら、
OK ボタンをクリックします。



その他の機能・操作説明

調整額を設定する

1 値引き額/調整額の入力画面を表示します

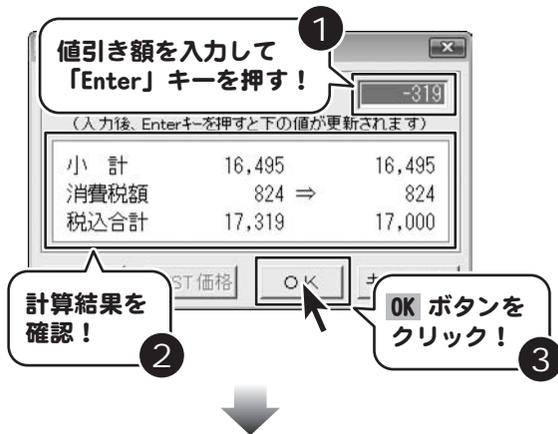
編集メニューから
「調整額」を選択します。



2 調整金額を設定します

消費税込みの金額から調整したい金額を入力し、「Enter」キーを押します。計算結果が表示されますので、確認します。
設定が終わりましたら、**OK** ボタンをクリックします。

※今回請求額の金額の色が赤色で表示されます。
印刷時に「調整欄有り」の設定がされていないと正しく印刷されません。
印刷時には、動作環境の設定（24～25ページ）の印刷設定で設定を行ってください。



設定した調整金額が入力されました！

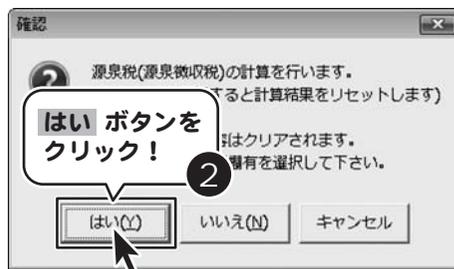
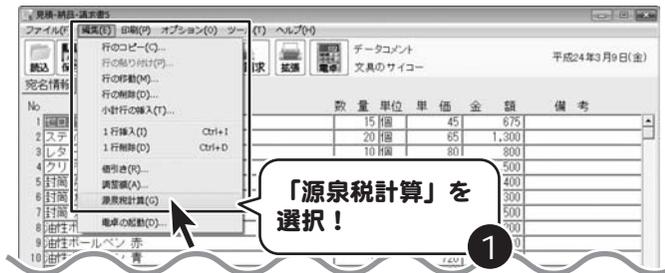
その他の機能・操作説明

源泉税を計算する

編集メニューから

「源泉税計算」を選択します。
消費税込みの金額から10%引かれます。
確認画面が表示されますので、
内容を確認して
はい ボタンをクリックしてください。

- ※今回請求額の金額の色が赤色で表示されます。
印刷時に「調整欄有り」の設定がされていないと正しく印刷されません。
印刷時には、動作環境の設定（24～25ページ）の印刷設定で設定を行ってください。
- ※源泉税の計算を行うと、調整額の入力内容はクリアされます。
調整額と源泉税計算はどちらか一方しか使用できません。
- ※調整額が印刷される合計請求書はA4普通紙とGB1147のみで、その他の合計請求書では印刷されません。



その他の機能・操作説明

CSVファイルから得意先リストを読み込む

CSVファイルから読み込むことが可能な項目には制限があり、全てのデータを読み込むことはできません。CSVファイルはデスクトップなど、分かりやすい場所にあらかじめ用意しておいてください。

読み込みを行うと、現在登録されているデータと置き換えする仕組みになっております。そのため、あらかじめ登録されている得意先リストは消えてしまいますので、十分ご注意ください。

CSVファイルはあらかじめ閉じている（関連ソフトが終了している）状態で読み込みを行ってください。

また、読み込む際の条件として、CSVファイルが下記のような構成で作成されていないと、正常に取り込むことができません。

表計算ソフト等であらかじめ編集を行ってください。

読み込みを行うCSVファイル例：

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1	登録名	客先コード	郵便番号	住所1	住所2	宛名1	宛名2	TEL	FAX	
2	文具のサイコー	123456789	123-4567	東京都港区ビジネス町1-2-3	ビジネスビル5F		文具のサイコー	03-XXXX-XXXX	03-XXXX-XXXX	5
3	AEBI/AWA産業	111111111	000-0000	大阪府池田市旭丘1328-2	アベカビル4F		AEBI/AWA産業	145-678-0000	145-678-0000	0
4	神甘九里製菓	222222222	017-0000	茨城県那珂市3-21-5			神甘九里製菓	029-620-0000	029-620-0000	0
5	愛有フアワー 平塚店	333333333	100-0000	神奈川県平塚市袖が浜0-0-00			愛有フアワー 平塚店	0463-00-0000	0463-00-0000	0
6	神鉄角工業	444444444	017-0000	秋田県鹿角郡小野町小野山236-8			神鉄角工業	87-774-0000	87-774-0000	2
7	神鉄水産製菓	555555555	300-0513	茨城県結城郡江戸崎町島山5-459-8			神鉄水産製菓	852-71-0000	852-71-0000	0
8	神つよこーポレーション	666666666	755-0152	山口県宇部市あすとぴあ1859-4	あすとぴあマンション602		神つよこーポレーション	825-58-9632	825-58-9632	3
9	神あられのれ製菓	777777777	004-9688	神奈川県横浜市青葉区0-00-0	木村ビル5F		神あられのれ製菓	045-000-0000	045-000-0000	0
10	アイフル クリーニング 京都店	888888888	620-0000	京都府福知山市三和町南河0-00-000	季節ビル4F	アイフル クリーニング	京都店	075-000-0000	075-000-0000	0
11	神生輝工業	999999999	528-1231	愛知県豊田郡豊花町内城寺5-516			神生輝工業	524-47-9456	524-47-9456	1
12	結実人ジョー店	101010101	983-8115	石川県石川郡千田町中倉8-98-9			結実人ジョー店	86-647-5287	86-647-5287	1
13	塩豆豆腐店	202030302	511-0436	熊本県井筒郡北勢町新町1-25			塩豆豆腐店	725-064-0122	725-064-0122	2
14	茶燗茶店	404040404	100-0000	東京都台東区0-0-0			茶燗茶店	03-0000-0000	03-0000-0000	3
15	IRT不動産	505050505	848-0486	佐賀県伊万里市伊万里町乙0-00-000			IRT不動産	0842-84-0000	0842-84-0000	0
16	神澤製菓	606060606	153-0000	東京都目黒区0-000-0			神澤製菓	03-0000-0000	03-0000-0000	5
17	陶山田工務店	707070707	005-0841	北海道札幌市南区石山一帯0-00-0		☆☆☆☆☆アパシオン 202	陶山田工務店	0000-00-0000	0000-00-0000	7
18	神ロールロール	808080808	364-0000	埼玉県草加市00-000-00		バツガイ荘520	神ロールロール	049-000-0000	049-000-0000	8

読み込みを行うCSVファイルの構成

Aの列：お客様情報の登録名

Bの列：客先コード

Cの列：郵便番号

Dの列：住所1

Eの列：住所2

Fの列：宛名1

Gの列：宛名2

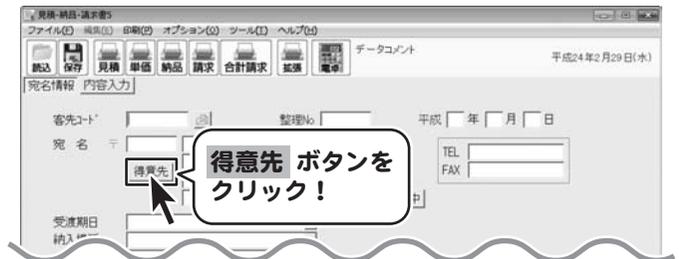
Hの列：TEL

Iの列：FAX

Jの列：お客様情報の登録先（0：ア、1：カ、2：サ、3：タ、4：ナ、5：ハ、6：マ、7：ヤ、8：ラ、9：ワ）

1 得意先リスト画面を表示します

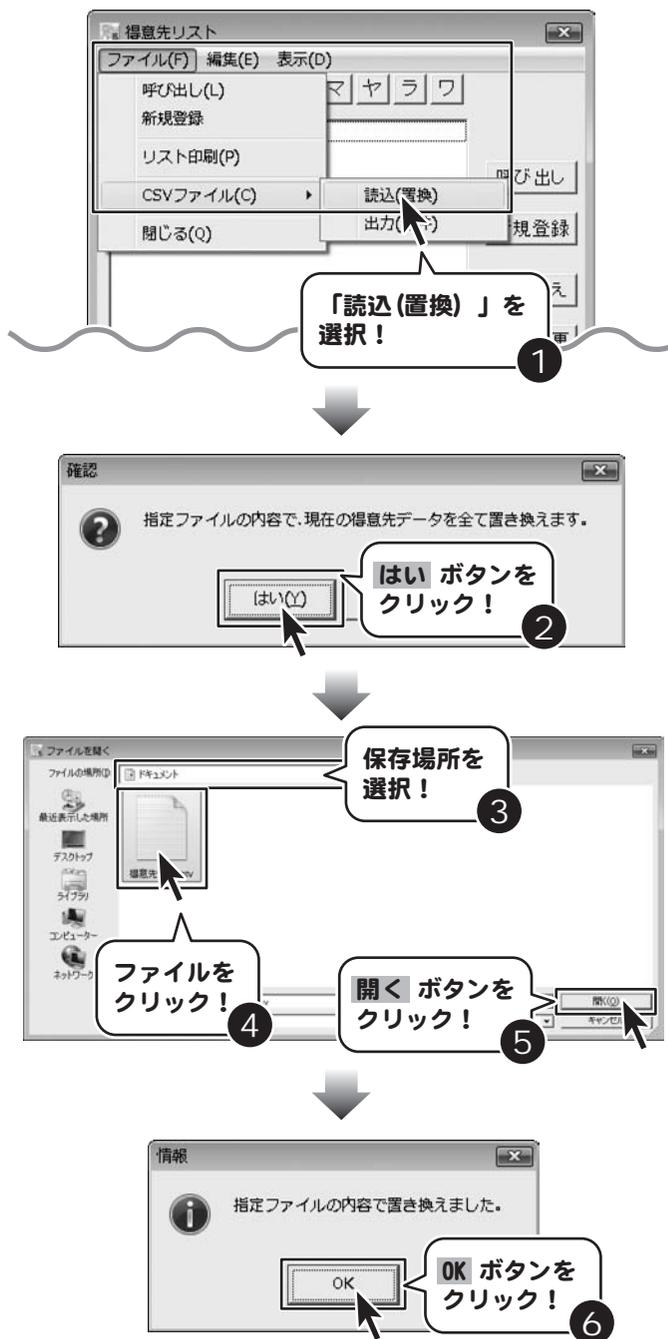
得意先 ボタンをクリックします。



その他の機能・操作説明

2 得意先リストに読み込みます

得意先リスト画面が表示されましたら、ファイルメニューから「CSVファイル」を選択して、表示されるメニューから「読込（置換）」を選択します。確認画面が表示されますので、内容を確認して、**はい** ボタンをクリックします。ファイルを開く画面が表示されましたら、読み込みをするCSVファイルの保存場所を指定し、読み込みをするCSVファイルを選択して、**開く** ボタンをクリックします。確認画面が表示されましたら、**OK** ボタンをクリックしてください。

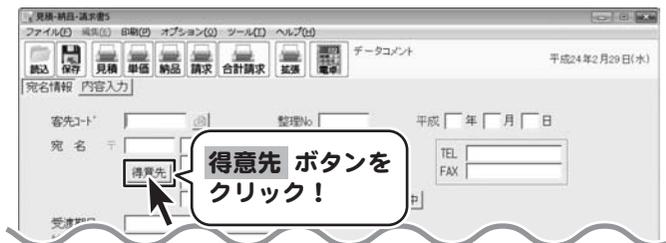


その他の機能・操作説明

得意先リストをCSVファイルに保存する

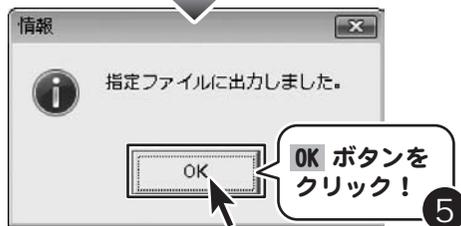
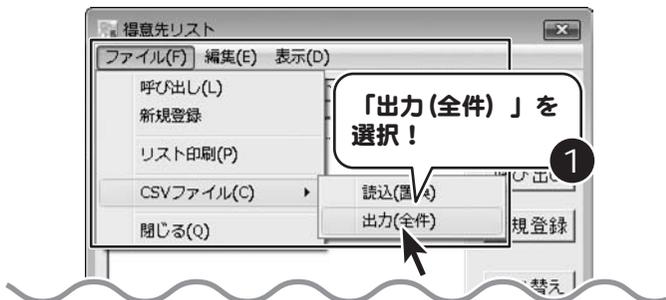
1 得意先リスト画面を表示します

得意先 ボタンをクリックします。



2 得意先リストを出力します

得意先リスト画面が表示されましたら、ファイルメニューから「CSVファイル」を選択して、表示されるメニューから「出力(全件)」を選択します。名前を付けて保存画面が表示されましたら、ファイルの保存場所を指定し、出力するCSVファイルの名前を入力して、**保存** ボタンをクリックします。確認画面が表示されましたら、**OK** ボタンをクリックしてください。



その他の機能・操作説明

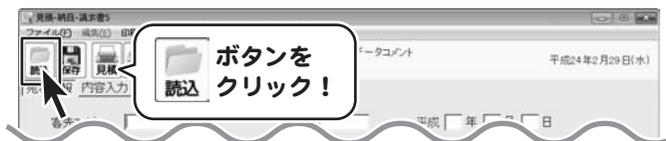
新しい保存場所を作成する

保存した帳票データが100件になると、現在使用しているフォルダーはデータが登録できなくなりますので、新たにフォルダーを作成してそこに新しい帳票データを保存します。

1 データファイルの読込画面を表示します

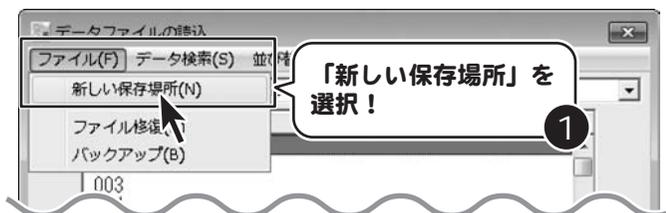


ボタンをクリックして、データファイルの読込画面を表示します。また、ファイルメニューから「開く」を選択しても表示することができます。



2 新しいフォルダーを作成します

ファイルメニューから「新しい保存場所」を選択します。確認画面が表示されますので、**はい** ボタンをクリックしてください。確認画面が表示されましたら、**OK** ボタンをクリックしてください。



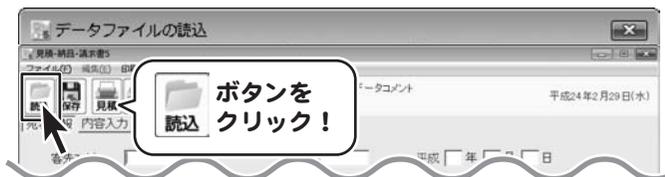
その他の機能・操作説明

データファイルをコメントで検索する

1 データファイルの読込画面を表示します

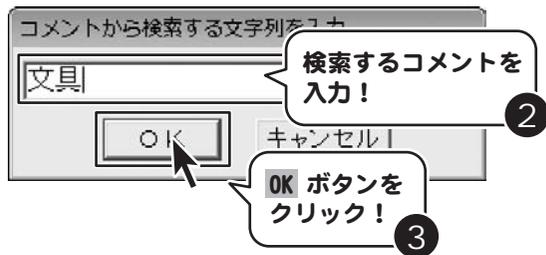


読込 ボタンをクリックして、データファイルの読込画面を表示します。また、ファイルメニューから「開く」を選択しても表示することができます。



2 コメントから検索する文字列を入力します

データファイルの読込画面が表示されましたら、**コメント検索** ボタンをクリックします。コメント入力画面が表示されますので、検索するコメントを入力して、**OK** ボタンをクリックします。



検索した結果が表示されました！

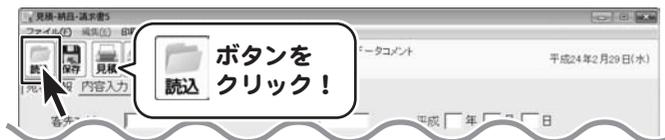
その他の機能・操作説明

データファイルを客先コードで検索する

1 データファイルの読込画面を表示します



読込 ボタンをクリックして、データファイルの読込画面を表示します。また、ファイルメニューから「開く」を選択しても表示することができます。



2 客先コードから検索する文字列を入力します

データファイルの読込画面が表示されましたら、**客先検索** ボタンをクリックします。客先コード入力画面が表示されますので、検索する客先コードを入力して、**OK** ボタンをクリックします。



検索した結果が表示されました！

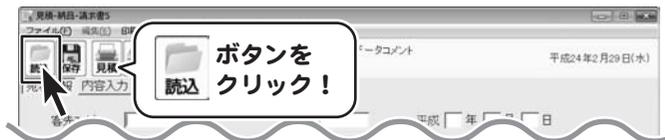
その他の機能・操作説明

作成（保存）した帳票のファイルを開く

1 データファイルの読込画面を表示します

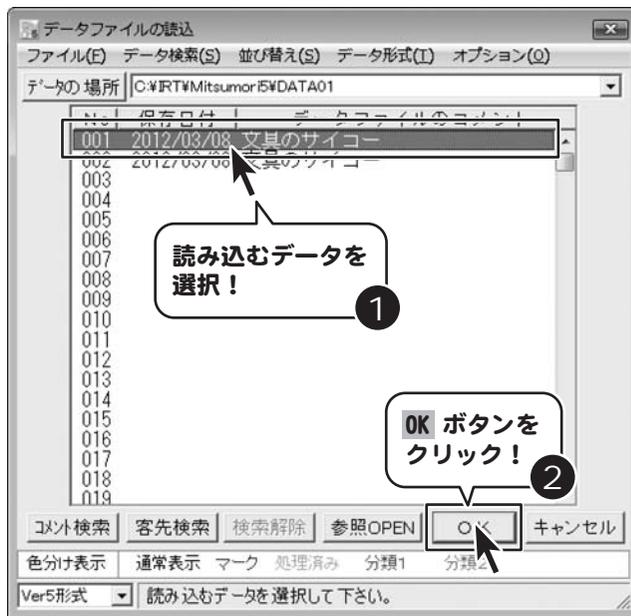


読込 ボタンをクリックして、データファイルの読込画面を表示します。また、ファイルメニューから「開く」を選択しても表示することができます。



2 作成（保存）した帳票のファイルを開きます

読み込むデータをクリックして選択し、**OK** ボタンをクリックします。



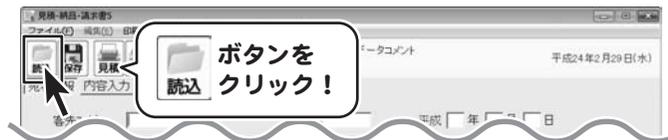
その他の機能・操作説明

帳票のデータをバックアップする

1 データファイルの読込画面を表示します



ボタンをクリックして、データファイルの読込画面を表示します。また、ファイルメニューから「開く」を選択しても表示することができます。



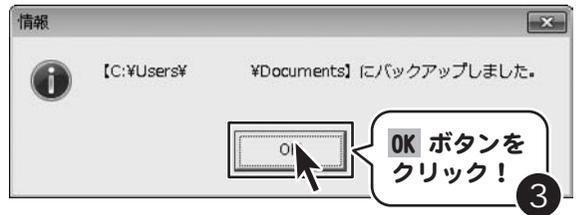
2 帳票のデータをバックアップします

ファイルメニューから「バックアップ」を選択します。確認画面が表示されますので、内容を確認し、OK ボタンをクリックします。



その他の機能・操作説明

データのバックアップ場所を指定画面が表示されますので、データのバックアップ場所を指定し、**OK** ボタンをクリックしてください。確認画面が表示されましたら、**OK** ボタンをクリックしてください。



その他の機能・操作説明

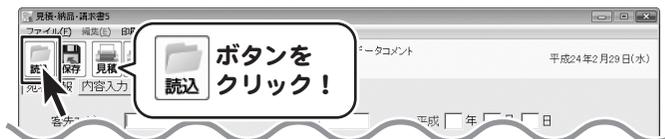
一覧リストを修復する

※データファイルの一覧が正しく表示されない時以外は実行しないでください。

1 データファイルの読込画面を表示します

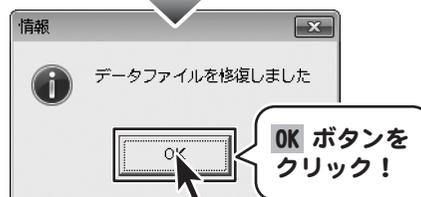
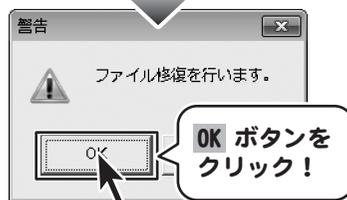
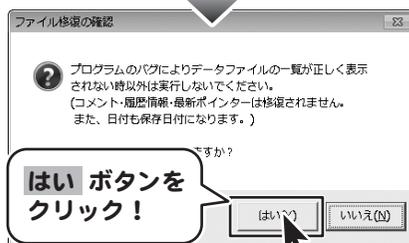
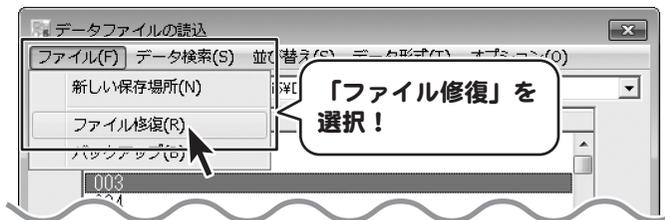


読込 ボタンをクリックして、データファイルの読込画面を表示します。また、ファイルメニューから「開く」を選択しても表示することができます。



2 バックアップを復元します

ファイルメニューから「ファイル修復」を選択します。確認画面が表示されますので、内容を確認し、**はい** ボタンをクリックします。警告画面が表示されますので **OK** ボタンをクリックし、データファイルを修復しましたという画面が表示されましたら、**OK** ボタンをクリックします。



その他の機能・操作説明

設定データをバックアップする

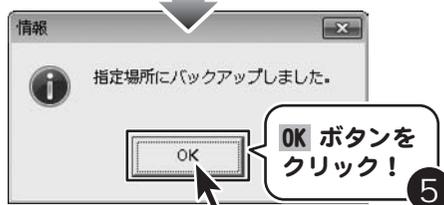
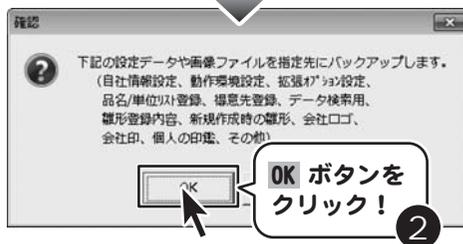
自社情報、担当者印、環境設定などのバックアップを行うことができます。
※バックアップは複数のファイルが作成されますので、
必ずバックアップ専用のフォルダーを予め作成し、保存してください。

ファイルメニューから
「設定データのバックアップ」を
選択します。
確認画面が表示されますので、
内容を確認し、

OK ボタンをクリックしてください。
設定データのバックアップ場所を
指定する画面が表示されますので、
バックアップデータを保存する
場所を選択し、

OK ボタンをクリックしてください。
指定場所にバックアップしました画面が
表示されましたら、

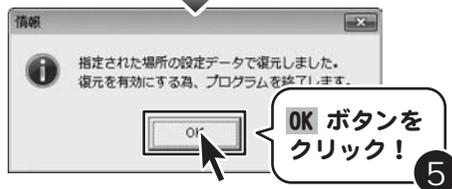
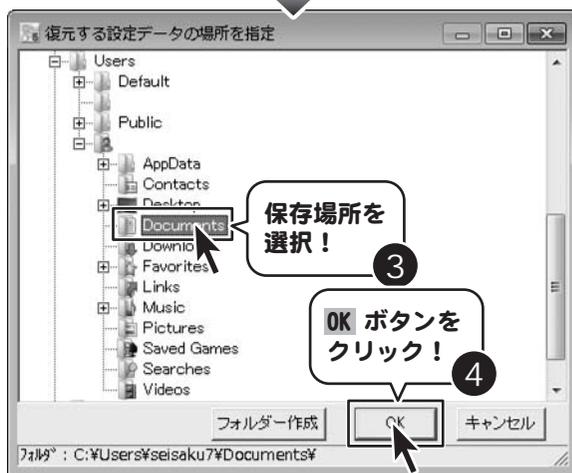
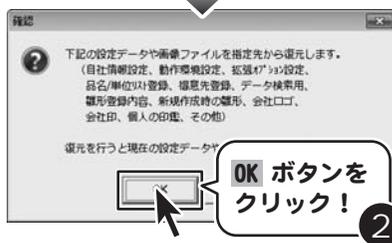
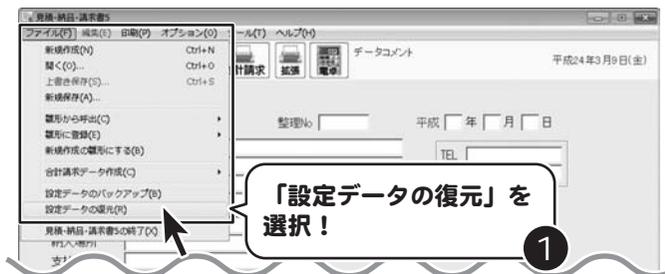
OK ボタンをクリックしてください。



その他の機能・操作説明

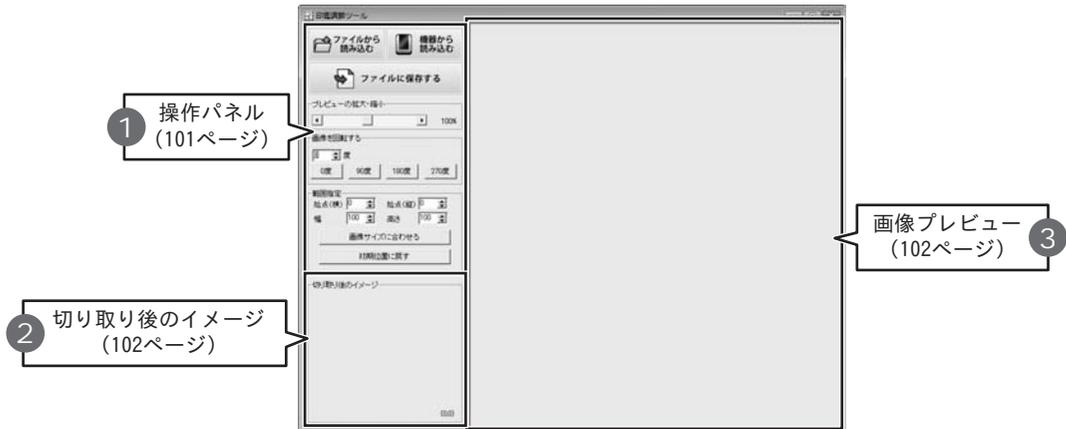
設定データを復元する

ファイルメニューから「設定データの復元」を選択します。確認画面が表示されますので、内容を確認し、**OK** ボタンをクリックしてください。復元する設定データの場所を指定する画面が表示されますので、復元するデータの場所を選択し、**OK** ボタンをクリックしてください。確認画面が表示されましたら、**OK** ボタンをクリックしてください。



印鑑調節ツール画面・操作説明

メイン画面の説明



1 操作パネル



調節を行う画像ファイルを読み込みます。



調節した画像をファイルに保存します。



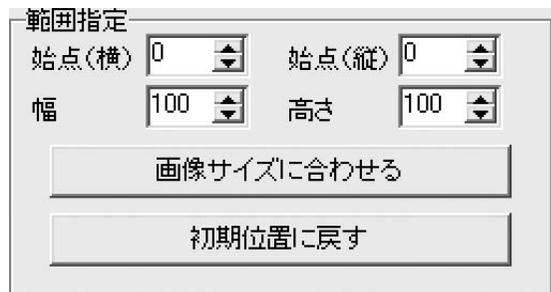
▲▼をクリックして画像の回転角度を調節します。
下のボタンをクリックすると
表示された角度で画像を回転させることができます。



調節を行う画像をTWAIN32対応機器から読み込みます。



つまみをドラッグして、
画像プレビューの表示倍率を調節します。



それぞれの▲▼をクリックして、
画像を切り取る範囲を調節します。

画像のサイズに合わせる

切り取る範囲を画像全体に設定します。

初期位置に戻す

画像を切り取る範囲を画像を読み込み時の状態に戻します。

印鑑調節ツール画面・操作説明

2 切り取り後のイメージ



現在設定されている切り取り範囲内の
画像のイメージとサイズが表示されます。
ここに表示されたイメージがファイルに保存されます。

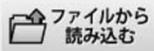
表示の一例

3 画像プレビュー

現在調節を行っている画像が表示されます。

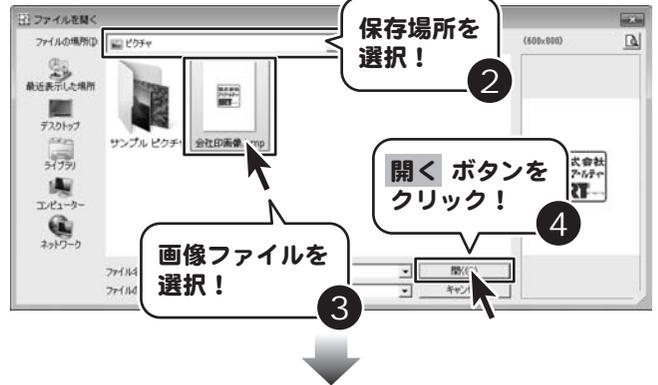
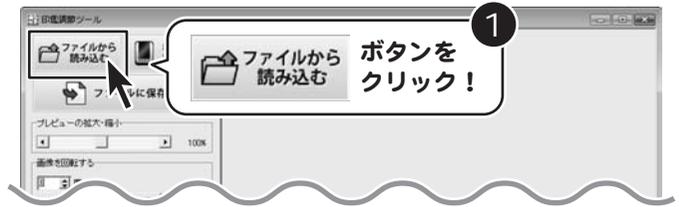
印鑑調節ツール画面・操作説明

画像ファイルを開く



ファイルから
読み込む

ボタンをクリックします。
ファイルを開く画面が表示されますので、
画像ファイルの保存場所を選択し、
画像ファイルを選択して、
開く ボタンをクリックします。



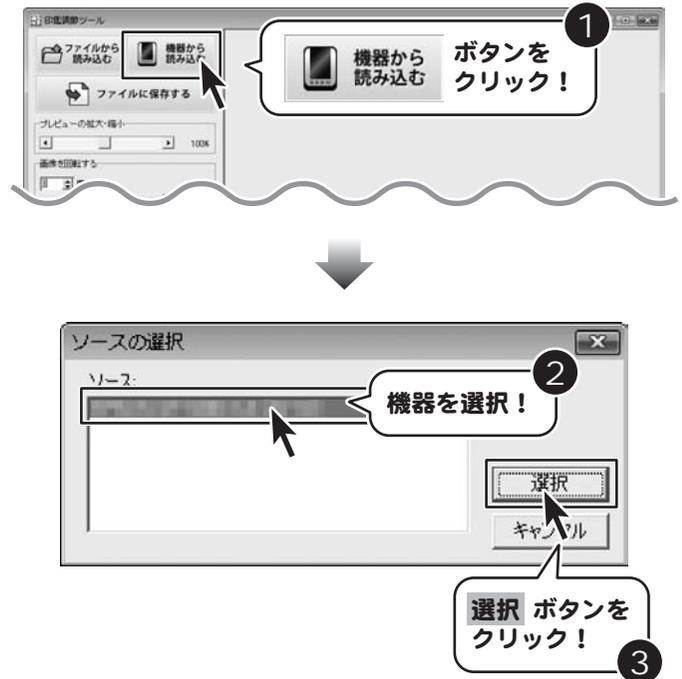
画像ファイルが開かれました!

印鑑調節ツール画面・操作説明

TWAIN32対応機器から画像を読み込む

印鑑調節ツールでは、スキャナーなどのTWAIN32対応機器から画像を読み込むことができます。
あらかじめお使いになるスキャナーをパソコンに接続し、ドライバーなどをインストールしてください。
なお、スキャナーのご使用方法はスキャナーのマニュアルをご確認ください。

 **機器から読み込む** ボタンをクリックします。
ソースの選択画面が表示されますので、読み込みに使用する機器を選択して、**選択** ボタンをクリックします。
選択された機器の操作画面が表示されますので、機器のマニュアルに従って画像を読み込んでください。



1 **機器から読み込む** ボタンをクリック！

2 **機器を選択！**

3 **選択** ボタンをクリック！

この図は、印鑑調節ツールの操作手順を示しています。最初の画面では、「機器から読み込む」ボタンが強調されており、これをクリックすると「ソースの選択」ダイアログボックスが表示されます。このダイアログでは、機器を選択するためのリストと「選択」ボタンが示されています。最後に、「選択」ボタンをクリックして完了します。

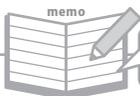
印鑑調節ツール画面・操作説明

画像の切り取り範囲を調節する

画像プレビューに
画像が表示されましたら、
切り取り範囲の枠をマウスで調節します。
細かい調整は操作パネルの
範囲指定欄で行うことができます。



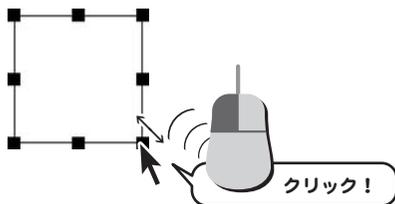
切り取り範囲が調節されました!



マウス操作で切り取り範囲のサイズ・位置変更

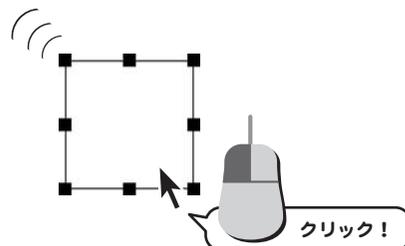
サイズ変更

切り取り範囲の周辺にある■にマウスを合わせて、
左クリックしたままマウスを移動すると、
切り取り範囲のサイズを変更できます。



位置変更

切り取り範囲の枠内を左クリックしたまま
マウスを移動すると、
切り取り範囲の位置を変更できます。



印鑑調節ツール画面・操作説明

切り取った画像を保存する

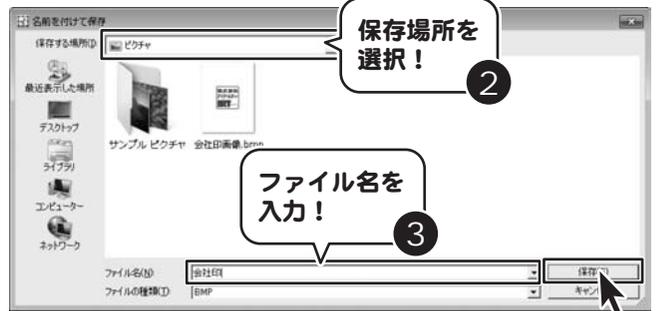


ファイルに保存する

ボタンを

クリックします。

名前を付けて画面が表示されますので、
画像ファイルの保存場所を選択し、
ファイル名を入力して、
保存 ボタンをクリックします。



4

保存 ボタンをクリック!

This callout points to the '保存' (Save) button in the bottom-right corner of the 'Save As' dialog box.

Q&A

インストール・起動について

Q：インストールができない

A：以下の項目をご確認ください。

- ウィルス対策などのソフトが起動していないか。
- HDD(ハードディスク)の空き容量は十分にあるか。
- 管理者権限でログインしているか。
- Windowsを最新の状態にアップデートしてあるか。

Q：管理者権限を持っていないユーザーアカウントでパソコンを起動し、インストールしようとする

「続行するには管理者アカウントのパスワードを入力して、[OK]をクリックしてください。」(Vista) (7)

「インストールプログラムにはディレクトリ ~ にアクセスする権限がありません。

インストールを継続できません。管理者としてログインするか、またはシステム管理者にお問い合わせください。」(XP) と表示されてインストールができません

A：本ソフトをご利用の際には管理者権限を持ったユーザーアカウント上でご利用ください。

Q：完全アンインストールの方法を教えてください

A：OSごとに次の手順で行ってください。

Windows XPの場合

1. 「アンインストール方法(4ページ)」より、アンインストール作業を行います。
2. マイコンピュータ→Cドライブ→IRT→Mitsumori5フォルダーを削除します。

Windows Vista、7の場合

1. 「アンインストール方法(4ページ)」より、アンインストール作業を行います。
2. コンピュータ(Windows 7の場合はコンピューター)→Cドライブ→IRT→Mitsumori5フォルダーを削除します。

操作・機能について

Q：ソフト起動直後や、新規作成をすると前に入力したデータが表示されてしまう

A：新規作成時の雛形として登録されている可能性があります。

「ファイル」→「新規作成の雛形にする」をクリックし、次に「いいえ」ボタンをクリックします。

確認画面が表示されますので「はい」ボタンをクリックすると、新規作成時の雛形がリセットされ、次回から新規作成する際に何もデータの入力されていない画面を表示させることができます。

Q：消費税が計算されない、数字が緑色になる

A：金額の入力設定が「税込」になっている可能性があります。以下の手順をお試しください

○1行ずつ修正する方法

1. 緑色の金額を右クリックします。
2. 「税抜き金額」をクリックします。

○金額入力の設定を変更する方法

1. 「オプション」→「動作環境設定」→基本設定をクリックします。
2. 「消費税込みで入力する」のチェックを外し、「設定記憶」ボタンをクリックします。

※設定後に新規作成したデータのみ有効です。既に作成済みのデータには反映されませんのでご注意ください。

Q：説明書に記載されている文字数よりも入力できるけど、印刷はできるの？

A：入力自体は可能ですが、印刷が可能な制限文字数を超えて入力してしまうと、制限文字数分の部分で自動的に切られてしまいます。

Q&A

Q：会社ロゴを画像で取り込みたい、読み込んだ画像を編集したい

A：予め会社ロゴの画像ファイルをご用意ください。形式はBMP、JPEG形式の画像のみ取り込むことが可能です。
また、本ソフトには画像を編集する機能はありません。
※作成した画像に余白がある場合や比率が正しくない場合、取り込みの際に正常に表示されない場合があります。

Q：請求書の印刷時に振込先と受渡期日などが重なってしまう

A：本ソフトは振込先と受渡期日等を同時に印刷することはできない仕様です。「オプション」→「拡張オプション設定」から、「常に受渡期日～有効期限を印刷」のチェックを外すか、自社情報は振込先情報が空欄のものを使い、備考欄に振込先情報を入力してください。

Q：数字や文字が入力できません 入力しているのに登録されません

A：次の内容をご確認ください。
・入力する欄でカーソルが点滅しているか(例:品名を入力する場合は、品名欄の枠の中でカーソルが点滅)
・キーボードの設定(NumLockキーのオン/オフ等)
・入力した文字が確定された状態であるか(文字を入力したら、ENTERキーを押して確定してください)

Q：小数点以下の桁数を統一したい 1行目が123.15なら2行目を333.00としたい(小数点以下がなくても)

A：小数点以下の表記は、小数点以下がある場合のみに表示される仕様となっております。

Q：品名の横に日付の列を追加することはできないの？

A：本ソフトはレイアウトが固定されていますので、列の追加などはできません。

Q：品名や単位などの修正や削除を行うには？

A：品名リスト編集画面内「品名編集」「品名削除」、「単位編集」「単位削除」ボタンにてそれぞれの操作を行ってください。
(67～70ページ)

Q：合計請求書に前回の請求金額(前回の繰越金額)を入力させたい

A：合計請求モードに画面を切り替えた後、「合計請求印刷」ボタンをクリックします。
「合計請求印刷」画面が表示され、「前回請求額」「入金額」にそれぞれ該当する金額を入力してください。
「差引残高」に表示された金額が、印刷時「繰越金額」欄に印刷されます。

Q：合計請求書を明細書として印刷することができますか？

A：「ファイル」→「合計請求データを作成」→「各明細行を集計」から合計請求書を明細書として作成、印刷することができます。

Q：内訳書を作成する機能はありますか？

A：本ソフトには内訳書を作成する機能はありません。

Q：1つの明細に対して入力できる件数(行数)は？

A：300件(300行)まで入力できます。

Q：請求書に振込先を印刷したい

A：動作環境設定の印刷設定にて「請求書に振込先を印刷」にチェックをつけ、「設定記憶」ボタンをクリックします。

Q：動作環境の設定が反映されません

A：新たに設定した内容が反映されるのは新規作成成分からです。56ページをご参照ください。

データについて(保存・バックアップなど)

Q：見積・納品・請求書1～4のデータを本ソフトに移行することはできますか？

A：見積・納品・請求書4の設定は全て見積・納品・請求書5の環境に引き継ぎすることができます。

作成データについては読み込みのみ可能で、上書き保存、削除をすることはできません。

見積・納品・請求書、見積・納品・請求書2、見積・納品・請求書3につきましては作成データを手動でデータ読み込みのフォルダーに入れることで読み込むことができます。

・見積・納品・請求書4

Windows XPの場合

1. マイコンピュータ→Cドライブ→IRT→
見積・納品・請求書4フォルダーに移動して「INDEX～.DAT」「SAVE～.DAT」ファイルをコピーします。
2. マイコンピュータ→Cドライブ→IRT→
Mitsumori5フォルダーに移動して、コピーした「INDEX～.DAT」「SAVE～.DAT」ファイルを貼り付けます。

Windows Vista、7の場合

1. コンピュータ(※)→Cドライブ→IRT→見積・納品・請求書3フォルダーに移動して「INDEX～.DAT」「SAVE～.DAT」ファイルをコピーします。
2. コンピュータ→Cドライブ→IRT→Mitsumori5フォルダーに移動して、「INDEX～.DAT」「SAVE～.DAT」ファイルを貼り付けます。
※ Windows 7の場合は「コンピューター」

・見積・納品・請求書、見積・納品・請求書2、見積・納品・請求書3

Windows XPの場合

1. マイコンピュータ→Cドライブ→Program Files→IRT→
見積・納品・請求書(または見積・納品・請求書2、見積・納品・請求書3)フォルダーに移動して「INDEX～.DAT」「SAVE～.DAT」ファイルをコピーします。
2. マイコンピュータ→Cドライブ→IRT→
Mitsumori5フォルダーに移動して、コピーした「INDEX～.DAT」「SAVE～.DAT」ファイルを貼り付けます。

Windows Vista、7の場合

1. コンピュータ→Cドライブ→Program Files→IRT→見積・納品・請求書(または見積・納品・請求書2、見積・納品・請求書3)フォルダーに移動して「INDEX～.DAT」「SAVE～.DAT」ファイルをコピーします。
2. コンピュータ→Cドライブ→IRT→Mitsumori5フォルダーに移動して、「INDEX～.DAT」「SAVE～.DAT」ファイルを貼り付けます。

Q：帳票データの登録数に制限はありますか？

A：1ヶ所(1フォルダー)につき300件までとなります。

また、フォルダーを増やすことで、新たに300件保存することができますので、帳票データの登録数自体に制限はありません。しかし大量のデータを入力するとパソコンの環境(HDDの空き容量等)により、動作が重くなる可能性があります。

Q：データの保存場所の履歴(C:\IRT\Mitsumori5\DATA02 など)を間違えて増やしてしまった、紛らわしいので消したい

A：「ツール」→「入力/アクセス履歴削除」より「ファイルアクセス」にチェックを入れ、消したい場所を選択し「削除」ボタンをクリックすることで削除できます。

Q&A

印刷について

Q：印刷ができません

A：プリンターの説明書を元に、プリンターとの接続や必要なプログラム、インクやトナー、印刷時にエラーが出ていないかなどをご確認ください。
プリンターその物の動作や、必要なプリンター用プログラムにつきましては、プリンターメーカー様などにお問い合わせください。

Q：対应用紙は？

A：A4、B5用紙と、ヒサゴ社製の専用品紙に対応しています。
また、「領収証」と「合計請求書」につきましては用紙1枚に対して、同じ内容のものが2面ずつ印刷されます。
※領収証への印刷はB5用紙のみに対応しております。

その他

Q：複数のユーザーで使用できますか？

A：本ソフトは、『1ソフト・1PC』でご利用いただくソフトです。1つのパソコン内に二重インストール等を行うことはできません。

Q：他のパソコンとの共有はできますか？

A：本ソフトは、インストールを行ったパソコン上で操作していただく仕様です。ネットワーク等でご利用いただくことはできません。

Q：画面の一部が切れた状態で表示される

A：画面解像度を推奨サイズ以上に変更してください。

Windows XPの場合

1. デスクトップ画面の何も無い所を右クリック
2. 「プロパティ」をクリックし、設定(画面)タブをクリックします。
3. 画面の解像度(画面の領域)のバーを動かし、1024×768以上に設定します。
4. 「OK」ボタンをクリックすれば設定完了です。

Windows Vistaの場合

1. デスクトップ画面の何も無い所を右クリック
2. 「個人設定」をクリックし、画面の設定をクリックします。
3. 解像度を1024×768以上に設定し「OK」ボタンをクリックで設定完了です。
※機種によっては推奨解像度が表示できないものもあります。

Windows 7の場合

1. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
2. 「デスクトップのカスタマイズ」をクリックし、「画面の解像度の調整」をクリックします。
3. 解像度を1024×768以上に設定し「OK」ボタンをクリックで設定完了です。
※機種によっては推奨解像度が表示できないものもあります。

ユーザーサポート

メールでのお問い合わせ

E-mail info@irtnet.jp

サポート対応時間：10:00～17:30（土・日、祭日を除く）

本ソフトに関するご質問・ご不明な点などございましたら、パソコンの状況など出来るだけ詳しく書いていただき、メールにてユーザーサポートまでご連絡ください。

○ソフトのタイトル・バージョン

例:「見積・納品・請求書5」

○ソフトのシリアルナンバー

取扱説明書の表紙に貼付されています。

○ソフトをお使いになられているパソコンの環境

・OS及びバージョン ・ブラウザのバージョン ・パソコンの仕様 ・プリンターなど接続機器の詳細

○お問合せ内容

○お名前

○ご連絡先など

※メールの場合、お客様のメールサーバーのドメイン拒否設定により、弊社からのメールが受信されない場合がありますので、その際は設定をご確認ください。

10分間電話サポート(予約制)サービス

10分間電話予約サポート(予約制)をご利用になるには、事前にユーザー登録が必要となります。下記ページからユーザー登録をおこなってください。

※ユーザー登録の際は、シリアル番号の入力が必須となります。

シリアル番号は、本書の表示に貼付しています。

IRTホームページ ユーザー登録ページ

URL <http://irtnet.jp/user/>

10分間電話予約サポート(予約制)の詳細内容は

下記の弊社サポートページをご覧ください。

IRTホームページ サポートページ

URL <http://irtnet.jp/support.htm>

※サポートサービスは、予告無く変更、または終了する場合があります。

最新のサポート情報は、弊社ホームページ(上記)をご覧ください。

IRTホームページ

URL <http://irtnet.jp/>

ホームページでは、**ソフトウェアの最新情報、アップデート情報**をお知らせしております。最新版のソフトウェアをダウンロードしてお使いいただけます。